

2024年度 事業計画書 別紙

自 2024年4月1日
至 2025年3月31日

2024年5月24日

一般社団法人 日本自動車車体工業会

活 動 指 針

我々は自動車車体産業の総合的な発達を図り、
もって我が国産業経済の発展と国民生活の向上に
寄与していく。

1. 会員の企業活動に有用な各種調査を実施し、情報提供する。
2. 関係官庁・諸団体との連携により地球環境の維持並びに車両の安全性向上を図る。
3. お客様の要望に応える商品作りのため、技術レベル向上を支援する。
4. 海外との交流推進し、商品並びに諸活動の国際化を図る。
5. 法令並びに社会規範遵守を最優先し、一般社団法人としての社会的責任を果たしていく。

一般社団法人日本自動車車体工業会

目 次

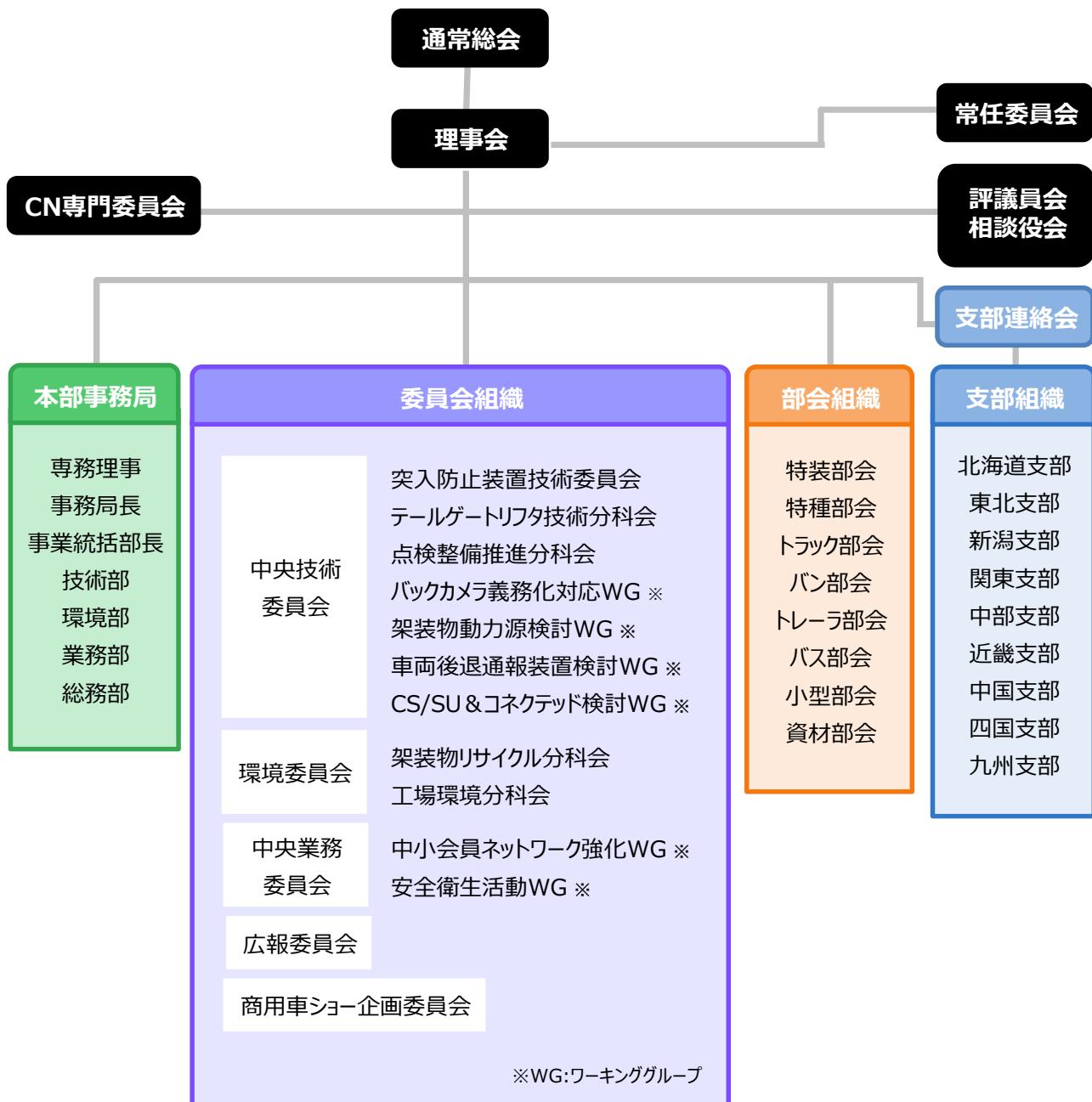
	ページ
1. 2024 度事業計画	
1 – 1. 2024 年度事業計画概要	1
1 – 2. 2024 年度年間本部関連会議／行事日程表	3
1 – 3. 2024 年度組織及び委員会委員一覧	4
2. 2024 年度委員会事業計画	
・CN専門委員会	17
・中央技術委員会	18
・環境委員会	19
・中央業務委員会、中小会員ネットワーク強化WG、安全衛生活動WG、現地現物による技能系社員研修	20
・広報委員会、商用車ショー企画委員会	21
3. 部会事業計画及び部会役員	
3 – 1. 現状認識と活動方針	22
3 – 2. 部会事業計画	
・特装部会	26
・特種部会	27
・トラック部会	28
・バン部会	29
・トレーラ部会	30
・バス部会	31
・小型部会	32
・資材部会	33
3 – 3. 部会役員一覧	34
4. 支部事業計画及び支部概要一覧	
4 – 1. 事業計画一覧	36
4 – 2. 支部概要	37

1-2. 2024年度 年間本部関連会議／行事日程表

年	2024									2025				
開催月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5
通常総会		24日 (金) ○												23日 (金) ○
理事会	18日 (木) ○ 276回			19日 (金) ○ 277回			18日 (金) ○ 278回			17日 (金) ○ 279回		14日 (金) ○ 280回	18日 (金) ○ 281回	
常任委員会	18日 (木) ○			19日 (金) ○			18日 (金) ○			17日 (金) ○	14日 (金) ○	14日 (金) ○	18日 (金) ○	
相談役会		9日 (木) ○												9日 (金) ○
評議員会		9日 (木) ○												9日 (金) ○
中央技術委員会				3日 (水) ○			2日 (水) ○			6日 (金) ○			6日 (木) ○	
環境委員会				4日 (木) ○			7日 (月) ○			4日 (水) ○			5日 (水) ○	
中央業務委員会				5日 (金) ○			8日 (火) ○			5日 (木) ○			7日 (金) ○	
広報委員会		31日 (金) ○					3日 (火) ○			29日 (金) ○			28日 (金) ○	
秋季会員大会										1日 (金) ○				
賀詞交歓会											7日 (火) ○			

1-3. 2024年度組織及び委員会委員一覧

(1) 一般社団法人日本自動車車体工業会組織図



(2) 本部委員会メンバー一覧

*印は新任

評議員会

会社名50音順

氏名	部会	会社名	役職
中澤 俊一	特装部会	(株)アイチコーポレーション	常務役員
碇谷 修	トラック部会	碇谷自動車工業(株)	代表取締役
國武 幸弘	特種部会	(株)イズミ車体製作所	代表取締役社長
市橋 康男	資材部会	市岡(株)	代表取締役社長
岩崎 茂雄	特装部会	岩崎工業(株)	代表取締役
* 有吉 実	特装部会	イワフジ工業(株)	代表取締役社長
木俣 博光	バン部会	(株)永光自動車工業	代表取締役社長
西條 久義	トレーラ部会	N X 商事(株)	執行役員
榎本 正悟	資材部会	(株)オージ	代表取締役社長
井上 龍介	バン部会	関東工業(株)	代表取締役社長
北村 泰作	バン部会	(株)北村製作所	代表取締役会長
片山 純裕	小型部会	岐阜車体工業(株)	代表取締役社長
宮田 敏晴	トラック部会	群馬車体(株)	代表取締役
中園 英太郎	資材部会	(株)五光製作所	代表取締役社長
加藤 俊宏	トラック部会	(株)相模ボデー	代表取締役社長
堀田 和宏	特種部会	札幌ボデー工業(株)	代表取締役社長
星 雅也	バン部会	(株)シンセイ	代表取締役
足立 敦	資材部会	信和自動車工業(株)	代表取締役社長
近澤 昌己	トラック部会	須河車体(株)	専務取締役
瀬戸 貞弘	資材部会	住江織物(株)	執行役員
園井 康夫	トラック部会	園井ボデー工業(株)	代表取締役
浅倉 敏章	資材部会	泰平電機(株)	代表取締役社長
坪井 弘一	特種部会	坪井特殊車体(株)	代表取締役社長
藤池 一誠	資材部会	(株)デサン	代表取締役社長
松井 龍一	特種部会	(株)トヨタカスタマイジング & ディベロップメント	生産本部長
鈴木 伸典	特種部会	日産モータースポーツ & カスタマイズ(株)	専務執行役員
山川 賢司	特装部会	古河ユニック(株)	代表取締役社長
松澤 寿一	資材部会	(株)松沢商会	代表取締役社長
安藤 和樹	トラック部会	丸安(株)	代表取締役社長
永崎 敏浩	トラック部会	美川ボデー(株)	代表取締役
木下 良平	特装部会	(株)モリタエコノス	営業本部・取締役常務執行役員
川名 一嘉	資材部会	(株)矢口製作所	代表取締役社長

カーボンニュートラル（CN）専門委員会

委員会 役職	氏名	所属		会社名	役職
		部会	役職		
委員長	増井 敬二	—	—	トヨタ車体(株)	代表取締役会長
副委員長	吉村 東彦	—	—	日産車体(株)	代表取締役社長
	布原 達也	—	—	極東開発工業(株)	代表取締役社長
	矢野 彰一	—	—	(株)矢野特殊自動車	代表取締役社長
委員	小田 浩一郎	特装	部会長	新明和工業工業(株)	常務執行役員 経営企画本部長
	森 孝義	特種	部会長	中京車体工業(株)	代表取締役社長
	山田 和典	トラック	部会長	山田車体工業(株)	代表取締役社長
	田中 俊和	バン	部会長	日本フルハーフ(株)	代表取締役社長
	高崎 文弘	トレーラ	部会長	日本トレクス(株)	代表取締役社長
	* 藤岡 佳一郎	バス	部会長	三菱ふそうバス製造(株)	代表取締役社長
	濱口 昌史	小型	部会長	トヨタ自動車東日本(株)	取締役
	小澤 賢記	資材	部会長	ゴールドキング(株)	取締役社長
事務局	東 純二	—	—	トヨタ車体(株)	総合企画部 主査
	板倉 範顕	—	—	車体工業会	専務理事兼事務局長
	小森 啓行	—	—	車体工業会	業務部長
	森田 敦次	—	—	車体工業会	環境部長

中央技術委員会

*印は新任

委員会役職	氏名	所属		会社名	役職
		部会	役職		
委員長	布原 達也	一	一	極東開発工業(株)	代表取締役社長
副委員長	長田 善彦	特装	委員長	新明和工業(株)	特装車事業部品質保証部 部長
	* 新井 佳和	特装	副委員長	極東開発工業(株)	技術本部営業技術部部長
委員	小坂 浩二	特種	委員長	(株)トヨタカスタマイジング &ディベロップメント	品質保証室 室長
	常盤 博之	特種	副委員長	東京特殊車体(株)	営業部 次長
	岸本 友介	トラック	委員長	N X 商事(株)	整備製作部東京製作所設計第一課 課長
	* 大橋 剛	トラック	副委員長	(株)浜名ワーカス	技術部特殊車設計グループ 係長
	岩本 好昭	バン	委員長	日本フルハーフ(株)	開発第一部 部長
	井澤 雅史	バン	副委員長	日本トレクス(株)	設計部 担当部長
	森 孝夫	トレーラ	委員長	日本トレクス(株)	設計部 担当部長 兼 申請業務課長
	中津留 徹也	トレーラ	副委員長	東邦車輛(株)	生産統括部 設計部 トレーラ設計課 課長
	武藤 俊成	バス	委員長	ジェイ・バス(株)	宇都宮受注設計部 部長
	小林 寛	小型	委員長	トヨタ自動車東日本(株)	第1車両S E部 部長
	斎藤 淳	小型	副委員長	日産車体(株)	内外装設計部 部長
	岡本 齊	突入防止	委員長	新明和工業(株)	特装車事業部品質保証部
	* 清藤 英樹	T G L	分科会長	極東開発工業(株)	名古屋工場 パワーゲートセンター設計課 係長
	城戸 良太	T G L	分科会長	新明和工業(株)	寒川工場 設計部 ゲートグループ長
アドバイザー	* 原田 修	特装	一	極東開発工業(株)	技術本部営業技術部 シニアエキスパート
事務局	小森 啓行	一	一	車体工業会	事業統括部長
	上坂 弘一	一	一	車体工業会	技術部長

環境委員会

委員会役職	氏名	所属部会	会社名	役職
委員長	吉村 東彦	一	日産車体(株)	代表取締役社長
架装物リサイクル 分科会	分科会長	新井 佳和	特装	極東開発工業(株)
	副分科会長	小澤 正広	バン	監査室 室長 兼 環境保全室 室長 兼 ISO推進室 室長
	委員	井上 政嗣	特装	新明和工業(株)
		伊藤 公展	特種	京成自動車工業(株)
		藤島 太毅	トラック	(株)東洋ボーダー
		* 中川 信之	バン	(株)矢野特殊自動車
工場環境分科会	分科会長	* 磯田 純一	小型	日産車体(株)
	副分科会長	* 岸 正道	トレーラ	東邦車輛(株)
	委員	永井 淳	特装	新明和工業(株)
		加藤 俊彦	特種	(株)トックス
		赤松 伸一	バス	ジェイ・バス(株)
		梶ヶ谷 正美	小型	トヨタ自動車東日本(株)
		今沢 佳宣	バン	日本トレクス(株)
		大河内 亮平	特装	(株)豊田自動織機
		福田 準一	小型	トヨタ自動車九州(株)
事務局	森田 敦次	一	車体工業会	環境部長
	遠藤 めぐみ	一	車体工業会	

中央業務委員会

委員会役職	氏名	所属		会社名	役職
		部会	役職		
委員長	矢野 彰一	—	—	(株)矢野特殊自動車	代表取締役社長
副委員長	近藤 匠	トラック	委員長	名古屋ボデー(株)	取締役社長
委員	* 西村 誠	特装	委員長	新明和工業(株)	営業本部 直販営業部 部長
	宮野 圭司	特装	副委員長	極東開発工業(株)	中部支店 支店長
	中原 恭司	特装	副委員長	(株)タダノ	国内営業企画部 部長
	稻見 龍	特種	委員長	京成自動車工業(株)	常務取締役
	堀田 和宏	特種	副委員長	札幌ボデー工業(株)	取締役社長
	殿内 崇生	特種	副委員長	(株)トノックス	常務取締役
	加藤 俊宏	トラック	副委員長	(株)相模ボデー	取締役社長
	細谷 康造	トラック	副委員長	本所自動車工業(株)	営業部
	津村 真治	バン	委員長	日本フルハーフ(株)	営業統括部営業・CS企画部長
	田崎 嗣朗	バン	副委員長	(株)トランテックス	営業本部 南関東営業部 シニアアドバイザー
	福西 進一	トレーラ	委員長	東邦車輛(株)	営業本部 副本部長
	* 酒巻 徹	トレーラ	副委員長	日本フルハーフ(株)	トレーラビジネスユニット担当部長
	* 梶ヶ谷 剛	トレーラ	副委員長	日本トレクス(株)	マーケティング部 部長
	* 西岡 衛	バス	委員長	三菱ふそうバス製造(株)	バス生産管理部 部長
	湯川 一樹	小型	委員	日産車体(株)	購買部 シニアスペシャリスト
事務局	岩満 昭明	—	—	車体工業会	業務部長

広報委員会

委員会役職	氏名	所属部会	会社名	役職
委員長	吉村 東彦	—	日産車体(株)	代表取締役社長
委員	源本 正人	特装	極東開発工業(株)	特装事業部 推進本部 推進部 営業推進課長
	河野 元通	特種	(株)河野ボデー製作所	専務取締役
	田邊 仁也	トラック	山田車体工業(株)	企画室 主査
	峰房 里子	バン	日本フルハーフ(株)	事業企画部 コミュニケーション改革 グループ グループリーダー
	南 義明	トレーラ	日本トレクス(株)	経営企画部 経営企画課 係長
	塚本 智	バス	ジェイ・バス(株)	総務部 企画・渉外グループリーダー
	* 小平 浩史	小型	トヨタ自動車東日本(株)	広報部広報グループ グループマネージャー
	古川 芳	資材	スリーエム ジャパン(株)	トランスポーテーションセーフティ事業部 販売部
事務局	小森 啓行	—	車体工業会	事業統括部長
	遠藤 めぐみ	—	〃	—

商用車シヨー企画委員会

委員会役職	氏名	所属部会	会社名	役職
委員長	布原 達也	—	極東開発工業(株)	代表取締役社長
副委員長	* 能條 幹也	特装	(株)花見台自動車	経営企画部経営企画課 係長
委員	* 光岡 拓	特装	極東開発工業(株)	経営企画部
	* 芳野 琢磨	特装	新明和工業(株)	営業本部 営業企画部 チームリーダー
	小澤 清二	特装	(株)タダノ	マーケティング部 担当部長
	峯房 里子	バン	日本フルハーフ(株)	事業企画部 コミュニケーション改革グループ グループリーダー
事務局	板倉 範顕	—	車体工業会	専務理事兼事務局長
	岩瀬 昭明	—	〃	業務部長
	内藤 幸子	—	〃	—

支部連絡会

委員会役職	氏名	会社名	役職	工業会役職
担当理事	矢野 彰一	(株)矢野特殊自動車	代表取締役社長	副会長 (九州支部長兼務)
議長	須河 進一	須河車体(株)	代表取締役社長	近畿支部長
副議長	景井 啓之	(株)東海特装車	取締役社長	中部支部長
委員	上野 聰	北海道車体(株)	生産開発本部 上席本部長	北海道支部長
	鈴木 勇人	仙台鈴木自動車工業(株)	代表取締役	東北支部長
	* 丸山 正範	(株)丸山車体製作所	代表取締役社長	新潟支部長
	* 星 浩由	(株)ヤシカ車体	代表取締役	関東支部長
	瀬川 昌也	共立工業(株)	代表取締役	中国支部長
	藤田 健一郎	フジタ自動車工業(株)	代表取締役社長	四国支部長
事務局	板倉 範顕	車体工業会	車体工業会	専務理事兼事務局長
	内藤 幸子	〃	〃	—

中央技術委員会 突入防止装置技術委員会

委員会役職	氏名	所属部会	会社名	役職
委員長	岡本 齊	特装	新明和工業(株)	特装車事業部 品質保証部
委員	草刈 純一	特装	極東開発工業(株)	技術本部営業技術部 担当課長
	武澤 真幸	特種	(株)野口自動車	設計部 部長
	* 阿部 健太郎	トラック	小平産業(株)	技術部 主任
	渡邊 篤史	バン	(株)パブコ	標準車設計1部標準車設計G マネージャー
	* 千葉 裕史	トレーラ	昭和飛行機工業(株)	陸上輸送機器事業部 設計技術部
	城戸 良太	T G L	新明和工業(株)	寒川工場 設計部G-トG グループ長
事務局	小森 啓行	—	車体工業会	事業統括部長

中央技術委員会 テールゲートリフタ技術分科会

委員会役職	氏名	所属部会	会社名	役職
分科会長	* 清藤 英樹	特装	極東開発工業(株)	名古屋工場 パワーセンタ-設計課 係長
副分科会長	城戸 良太	特装	新明和工業(株)	寒川工場 設計部 ゲートグループ長
委員	安部 慎二	特装	極東開発工業(株)	名古屋工場 パワーセンタ-設計課 課長
	木村 和昭	特装	(株)稻坂歯車製作所	ISO事務局
	鈴木 伸彦	特装	日本リフト(株)	常務取締役
	* 緒方 剛博	特装	カーゴテック・ジャパン(株)	サービス本部 サービス部 技術マネージャー
	山下 俊彦	特種	坪井特殊車体(株)	設計
	勝見 貴之	バン	(株)北村製作所	第一技術部 課長
	照山 俊輔	バン	トヨタ車体(株)	商用営業部 グループ長
	内田 修一	バン	トヨタ車体(株)	商用企画部 主担当員
	山本 秀彦	バン	(株)東海特装車	技術部 部長
	初鹿野 浩一	バン	日本フルハーフ(株)	開発部第一部 バン開発グループ
事務局	小森 啓行	—	車体工業会	事業統括部長

中央技術委員会 車両後退通報装置検討WG

委員会役職	氏名	所属部会	会社名	役職
座長	長田 善彦	特装	新明和工業(株)	特装車事業部品質保証部 部長
委員	弘津 智史	特装	新明和工業(株)	広島工場設計部開発G G長
	古庄 一宏	特装	新明和工業(株)	佐野工場設計部特殊車グループ
	原田 修	特装	極東開発工業(株)	技術本部営業技術部 シニアエキスパート
	瀬崎 敬太	特装	(株)モリタ	生産本部技術部海外技術課 係長
	伊藤 栄大	特装	カヤバ(株)	特装車両事業部熊谷工場技術部
	新井 佳和	特装	極東開発工業(株)	技術本部営業技術部 部長
	齋藤 弘明	特装	カヤバ(株)	特装車両事業部熊谷工場技術部係長
	若井 幸一	特種	いすゞ車体(株)	商品設計部部長
	井澤 雅史	バン	日本トレクス(株)	設計部 担当部長
	石坂 友義	バン	東プレ(株)	冷凍機事業部技術部設計G 課長
	肥田 巴	バス	ジェイ・バス(株)	宇都宮受注設計部 電装Gリーダー
	山中 紳吾	トラック	本所自動車工業(株)	技術課
事務局	上坂 弘一	—	車体工業会	技術部 部長

中央技術委員会 点検整備推進分科会

*印は新任

委員会役職	氏名	所属部会	会社名	役職
座長	長田 善彦	特装	新明和工業(株)	特装車事業部品質保証部 部長
副座長	鈴木 孝明	バン	日本フルハーフ(株)	営業・C S企画部 担当部長
委員	石田 和雄	特装	新明和オトエンジニアリング(株)	サービス本部技術情報部 部長
	原田 修	特装	極東開発工業(株)	技術本部営業技術部 シニアエキスパート
	* 安田 俊一	特装	極東開発工業(株)	サービス本部 サービス推進部
	* 西村 誠	特装	新明和工業(株)	営業本部 直販営業部 部長
	宮野 圭司	特装	極東開発工業(株)	営業本部 首都圏支店長
	近藤 匠	トラック	名古屋ボデー(株)	取締役社長
	大橋 剛	トラック	(株)浜名ワークス	技術部特殊車設計G 係長
	前川 博喜	バン	(株)トランテックス	部品・サービス部 部長
	米口 孝雄	バン	(株)トランテックス	品質保証部品質保証G G長
	福島 稔	バン	(株)パブコ	カスタマーサービス部 部長
	* 村井 雄二	バン	日本トレクス(株)	サービス部東部ロードサービス課 課長
	金谷 義夫	トレーラ	日本フルハーフ(株)	品質保証部 担当部長
	城戸 良太	TGL技術分科会	新明和工業(株)	寒川工場 設計部 ゲートグループ長
	* 清藤 英樹	TGL技術分科会	極東開発工業(株)	名古屋工場 パワーケーブルセンター設計課 係長
	初鹿野 浩一	TGL技術分科会	日本フルハーフ(株)	開発第一部バン開発グループ
事務局	小森 啓行	—	車体工業会	事業統括部長

中央技術委員会 バックカメラ義務化対応WG

委員会役職	氏名	所属部会	会社名	役職
座長	足立 大志	JASIC/VRU-proxi国内対応WG	極東開発工業(株)	技術本部開発部開発二課 課長
副座長	岡本 齊	JASIC/VRU-proxi国内対応WG	新明和工業(株)	特装車事業部品質保証部
委員	新井 佳和	特装 (技術副委員長)	極東開発工業(株)	技術本部営業技術部 部長
	* 清藤 英樹	中央技術 (TGL)	極東開発工業(株)	名古屋工場パワーケーブルセンター設計課 係長
	* 三ツ井 実	特装 (脱着車)	極東開発工業(株)	生産本部横浜工場第二設計課課長
	* 佐伯 篤司	特装 (クレーン)	(株)アイコーポレーション	商品開発部 開発管理課 エキスパート
	黒川 知範	特装 (粉粒体)	極東開発工業(株)	名古屋工場 設計課 担当課長
	* 木村 隆寿	特装 (塵芥車)	新明和工業(株)	特装車事業部広島工場設計部 部長
	山田 大二	特装 (清掃車)	(株)モリタエコノス	技術部技術管理課 課長
	神尾 将光	特種	(株)ケイエムオー	取締役社長
	山田 直樹	トラック	山田車体工業(株)	製造部技術課 課長
	高橋 裕也	トラック	(株)浜名ワークス	特殊車設計グループ 係長
	中川 信之	バン	(株)矢野特殊自動車	バン車事業部技術部本部 技術本部長
	浅田 賢蔵	バン	日本フルハーフ(株)	開発第一部開発グループ
	野呂 雅人	バス	ジェイ・バス(株)	小松受注設計部電装グループ ケーブルリーダー
	古谷 貴志	資材	フォルシアクラリオン・エレクトロニクス(株)	バス営業部門 Manager
	原田 智広	資材	フォルシアクラリオン・エレクトロニクス(株)	商品企画部門 Manager
	柴田 勲	資材	メルコモビリティーソリューションズ(株)	技術統括部長
	根岸 邦博	資材	メルコモビリティーソリューションズ(株)	アフターマーケットサービス事業本部 アフターマーケット事業部 東日本営業部長
	* 北澤 修	資材	メルコモビリティーソリューションズ(株)	アフターマーケットサービス事業本部 アフターマーケット事業副事業部長 兼 企画推進部長
	* 加藤 寛久	資材	メルコモビリティーソリューションズ(株)	アフターマーケットサービス事業本部 アフターマーケット事業部 企画推進部 事業開発課長
オブザーバー	長田 善彦	中央技術委員会	新明和工業(株)	特装車事業部品質保証部 部長
事務局	上坂 弘一	—	車体工業会	技術部長

中央技術委員会 CS/SU&コネクテッド検討WG

*印は新任

委員会役職	氏名	所属部会	会社名	役職
座長	松本 典浩	特装	極東開発工業(株)	技術本部開発部 担当部長
副座長	速水 健一	特装	新明和工業(株)	特装車事業部開発部 電気グループ長
委員	新井 佳和	特装	極東開発工業(株)	技術本部営業技術部 部長
	岡本 斎	特装	新明和工業(株)	特装車事業部品質保証部
	加賀田 武志	特装	(株)アイチコーポレーション	商品開発部要素設計課 入部シャリスト
	* 北岡 健史	特装	(株)アイチコーポレーション	商品開発部開発管理課 入部シャリスト
	元野 等	特装	(株)モリタ	商品開発部 課長
	岩波 茂	特装	カヤバ(株)	熊谷工場技術部 係長
	岸 秀次郎	特装	(株)ティセンテクノ	設計部次長
	竹森 進二	特装	日本機械工業(株)	設計部システム設計課 課長
	宮下 知也	特装	(株)タダノ	開発企画部知財・法規ユニット 主管
	安倍 正記	特装	(株)タダノ	LE開発第二部高所・特機開発ユニット
	壺内 達弘	特装	(株)加藤製作所	設計第3部課長代理
	* 塚田 慎也	特装	(株)モリタエコノス	生産本部開発部開発課 課長
	有馬 寛	特種	東京特殊車体(株)	設計部専任課長
	和田 明	特種	トヨタカスタマイジング &ディベロップメント	名古屋技術部 部長
	福田 亮	特種	トヨタカスタマイジング &ディベロップメント	名古屋技術部電子開発室第3電子G グループ長
	近藤 司	特種	トヨタカスタマイジング &ディベロップメント	開発統括部開発統括室設計監理G主任
	* 中屋 宣也	特種	(株)オートワークス京都	営業・技術部 開発グループ 担当部長
	* 小林 義孝	特種	(株)東海特装車	主担当員
	* 三浦 洋介	特種	日産モータースポーツ &カスタマイズ(株)	カスタマイズ技術管理グループ
	* 武澤 真幸	特種	(株)野口自動車	設計部 部長
	石井 亨	トラック	(株)浜名ワークス	技術部 主任
	菱河 聰	トラック	(株)東洋ボデー	営業部 設計開発課 課長
	早川 尚央	バン	日本フルハーフ(株)	開発第1部要素技術開発 グループリーダー
	新町 拓正	バン	東プレ(株)	技術部装置グループ 主管
	* 安藤 広樹	バン	トヨタ車体(株)	商用企画部 主任
	* 照山 俊輔	バン	トヨタ車体(株)	商用営業部 主担当員
	中津留 徹也	トレーラ	東邦車輛(株)	生産統括部 設計部トレーラ設計課課長
	渡辺 英彦	トレーラ	日本フルハーフ(株)	開発第二部製品グループ
オブザーバ	長田 善彦	中央技術	新明和工業(株)	特装車事業部品質保証部 部長
事務局	小森 啓行	—	車体工業会	事業統括部長

中央技術委員会 架装物動力源検討WG

委員会役職	氏名	所属部会	会社名	役職
座長	原田 修	特装	極東開発工業(株)	技術本部営業技術部 シニアキリスト
委員	松本 典浩	特装	極東開発工業(株)	技術本部開発部 担当部長
	長田 善彦	特装	新明和工業(株)	特装車事業部品質保証部 部長
	山本 耕平	特装	新明和工業(株)	特装車事業部開発部 部長
	金川 裕之	特装	(株)タダノ	LE開発第二部 部長
	元野 等	特装	(株)モリタ	商品開発部開発三課 課長
	梅山 昌彦	特装	(株)アイチコーポレーション	商品開発部 要素設計課 担当部長
	岩波 茂	特装	カヤバ(株)	技術部 係長
	松岡 誠	特装	兼松エンジニアリング(株)	技術開発部 マネージャー
	黒田 誠	特装	兼松エンジニアリング(株)	東日本支社・西日本支社 執行役員
	常盤 博之	特種	東京特殊車体(株)	営業部 次長
	織田 雄二	特種	(株)トヨタカスタマイジング & ディベロップメント	営業企画本部 名古屋事業部 企画・営業3グループ長
	天久 知明	特種	飛鳥特装(株)	技術部担当
	塚本 浩一	バン	(株)トランテックス	商品開発部 部長
	早川 尚央	バン	日本フルハーフ(株)	開発第一部 グループリーダー
	新町 拓正	バン	東プレ(株)	技術部開発グループ 主管
* 清藤 英樹	T G L	極東開発工業(株)	名古屋工場 パワーゲートセンター設計課 係長	
	城戸 良太	T G L	新明和工業(株)	寒川工場 設計部 ゲートグループ長
事務局	小森 啓行	—	車体工業会	事業統括部長

中小会員ネットワーク強化WG

委員会役職	氏名	所属部会	会社名	役職
リーダー	矢野 彰一	バン	(株)矢野特殊自動車	取締役社長
委員	國武 幸弘	特種	(株)イズミ車体製作所	取締役社長
	河野 元道	特種	(株)河野ボデー製作所	専務取締役
	堀田 和宏	特種	札幌ボデー工業(株)	取締役社長
	星 浩由	特種	(株)ヤシカ車体	取締役社長
	森 孝義	特種	中京車体工業(株)	取締役社長
	加藤 俊宏	トラック	(株)相模ボデー	取締役社長
	落合 守征	トラック	司工業(株)	取締役副社長
	近藤 匠	トラック	名古屋ボデー(株)	取締役社長
	藤田 健一郎	トラック	フジタ自動車工業(株)	取締役社長
	山田 和典	トラック	山田車体工業(株)	取締役社長
	木俣 博光	バン	(株)永光自動車工業	取締役社長
	鈴木 勇人	バン	仙台鈴木自動車工業(株)	取締役社長
事務局	板倉 範顕	—	車体工業会	専務理事兼事務局長
	小森 啓行	—	〃	事業統括部長

安全衛生活動WG

委員会役職	氏名	所属部会	会社名	役職
リーダー	磯田 純一	小型	日産車体(株)	安全環境部 部長
委員	* 田邊 周作	特装	新明和工業(株)	製造部 部長
	神尾 将光	特種	(株)ケイエムオー	取締役社長
	大石 和久	トラック	(株)浜名ワークス	製造部 グループ長
	渡邊 幸仙	バン	日本フルハーフ(株)	厚木総務室安全健康管理G グループリーダー
	木村 光則	バス	ジェイ・バス(株)	総務部宇都宮安全G グループリーダー
事務局	板倉 範顕	—	車体工業会	専務理事兼事務局長
	岩満 昭明	—	〃	業務部長

(3) 2024年度関連団体委員一覧

*印は新任

団体名/内容	委員	所属部会等	会社名	役職
国土交通省				
車両安全対策検討会	板倉 範顕	—	車体工業会	専務理事・事務局長
一般社団法人日本自動車工業会				
大型車部会	上坂 弘一	—	車体工業会	技術部長
トラクタ分科会	中津留 徹也	トレーラ	東邦車輌(株)	生産統括部 設計部 トレーラ設計課 課長
公益社団法人自動車技術会				
理事	* 松本 東始	—	車体工業会	総務部長
学生フォーミュラ会議	板倉 範顕	—	車体工業会	専務理事・事務局長
規格会議	板倉 範顕	—	車体工業会	専務理事・事務局長
モビリティガバナンス社会実装検討委員会	* 小森 啓行	—	車体工業会	事業統括部長
自動車標準化委員会・ JIS/JASO規格審議委員会	小森 啓行	—	車体工業会	事業統括部長
安全部会	小森 啓行	—	車体工業会	事業統括部長
ピークルダイナミクス部会	三木 邦彦	トレーラ	東邦車輌(株)	技術統括部 開発部 開発グループ 主査
ブレーキ性能分科会	永田 恭敬	トレーラ	東邦車輌(株)	技術統括部 開発部 開発グループ グループ長
車体部会	古川 義治	バス	三菱ふそうバス製造(株)	バス技術部部長
	伊藤 誠也	特装	新明和工業(株)	品質保証部 担当課長
	小森 啓行	—	車体工業会	事業統括部長
大型車連結装置分科会	渡辺 英彦	トレーラ	日本フルハーフ(株)	開発第二部 製品グループリーダー
環境部会				
天然ガス自動車分科会	桃平 鋼司	小型	日産車体(株)	シャシ要素設計部主担
LPガス自動車分科会	桃平 鋼司	小型	日産車体(株)	シャシ要素設計部主担
車室内空気質分科会	三塚 拓人	資材	ロンシール工業(株)	研究開発部 産資・国際グループリーダー
公益財団法人日本自動車輸送技術協会 自動車基準認証国際化研究センター				
国際化企画委員会	板倉 範顕	—	車体工業会	専務理事・事務局長
WP29/IWVTA部会	上坂 弘一	—	車体工業会	技術部長
一般安全分科会	岡本 齊	特装	新明和工業(株)	特装車事業部品質保証部
	山倉 浩介	バス	ジェイ・バス(株)	宇都宮製品企画・開発設計部 構体グループ グループリーダー
	栗木 一憲	トレーラ	極東開発工業(株)	名古屋工場 設計課 係長
VRU-proxi国内対応WG	岡本 齊	特装	新明和工業(株)	特装車事業部品質保証部
	足立 大志	特装	極東開発工業(株)	開発部開発二課課長
	上坂 弘一	—	車体工業会	技術部長
衝撃吸収分科会	松森 洋	バス	ジェイ・バス(株)	小松受注設計部部長
	上坂 弘一	—	車体工業会	技術部長
STCBC国内対応WG	松森 洋	バス	ジェイ・バス(株)	小松受注設計部部長
	篠田 英明	資材	天龍工業(株)	技術部 部長
	上坂 弘一	—	車体工業会	技術部長

団体名／内容	委員	所属部会等	会社名	役職
WP29/IWVTA部会				
自動運転分科会	曾我 昌道	トレーラ	東邦車輛(株)	技術統括部 開発部 開発グループ 主査
	上坂 弘一	—	車体工業会	技術部長
	須藤 聰一	資材	スリーエム ジャパン(株)	トランスポーテーションセーフティ技術部 担当マネジャー
	森 孝夫	トレーラ	日本トレクス(株)	設計部 担当部長 兼 申請業務課長
騒音・タイヤ分科会				
後退警報国内採用WG	長田 善彦	特装	新明和工業(株)	特装車事業部品質保証部部長
	原田 修	特装	極東開発工業(株)	技術本部営業技術部シニアエキスパート
	新井 佳和	特装	極東開発工業(株)	技術本部営業技術部部長
	石坂 友義	バン	東プレ(株)	冷凍機事業部技術部設計G課長
	上坂 弘一	—	車体工業会	技術部長
TPMSTI対応	宇都 裕亮	トレーラ	小平産業(株)	技術部 次長
	中津留 徹也	トレーラ	東邦車輛(株)	生産統括部 設計部 トレーラ設計課 課長
	岩満 昭明	—	車体工業会	業務部長
3点式ベルト義務付国内対応WG	松森 洋	バス	ジェイ・バス(株)	小松受注設計部部長
	農田 智史	バス	ジェイ・バス(株)	小松製品企画・開発設計部 製装グループ主任
	篠田 英明	資材	天龍工業(株)	技術部 部長
	岩満 昭明	—	車体工業会	業務部長
FVA国内対応WG (Field of Vision Assistants)	上坂 弘一	—	車体工業会	技術部長
検査整備制度調査部会	上坂 弘一	—	車体工業会	技術部長
国交省主催 完成検査の改善・合理化検討会	若林 哲也	特装	極東開発工業(株)	品質保証本部 品質保証部 部長
	冷水 洋文	特装	新明和工業(株)	寒川工場型式指定検査グループ グループ長
	上坂 弘一	—	車体工業会	技術部長
一般社団法人日本経済団体連合会	増井 敬二	会長	トヨタ車体(株)	代表取締役会長
審議員	板倉 範顕	—	車体工業会	専務理事・事務局長
"	増井 敬二	会長	トヨタ車体(株)	代表取締役会長
モビリティ委員会				
一般財団法人日本ウェザリングテストセンター	板倉 範顕	—	車体工業会	専務理事・事務局長
評議員				
一般財団法人日本規格協会	小森 啓行	—	車体工業会	事業統括部長
物流標準化懇話会				
一般社団法人日本自動車タイヤ協会	岩満 昭明	—	車体工業会	業務部長
タイヤ企画委員会				
公益財団法人日本自動車教育振興財団	板倉 範顕	—	車体工業会	専務理事・事務局長
評議員				
一般財団法人日本自動車研究所 認証センター	板倉 範顕	—	車体工業会	専務理事・事務局長
運営委員会	板倉 範顕	—	車体工業会	専務理事・事務局長
環境審査判定委員会	板倉 範顕	—	車体工業会	専務理事・事務局長
品質審査判定委員会	板倉 範顕	—	車体工業会	専務理事・事務局長
道路交通安全審査判定委員会	板倉 範顕	—	車体工業会	専務理事・事務局長
労働安全衛生委員会				
一般社団法人日本自動車会議所	板倉 範顕	—	車体工業会	専務理事・事務局長
運営委員会	板倉 範顕	—	車体工業会	専務理事・事務局長
道路・交通委員会	板倉 範顕	—	車体工業会	専務理事・事務局長
税制委員会	板倉 範顕	—	車体工業会	専務理事・事務局長
経済・産業委員会	板倉 範顕	—	車体工業会	専務理事・事務局長
会館運営委員会	板倉 範顕	—	車体工業会	専務理事・事務局長
会館総合部会	松本 東始	—	車体工業会	総務部長

項目・ねらい	実施項目	役割分担	日程 2024年度												評価	実績 及び 課題	
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
CN専門委員会	・CN活動への理解促進のための仕掛けを先導 ・各委員会・部会(支部)の活動内容確認と情報共有 -KPI目標値等各委員会への提示 (6月) -本部委員会活動の集約 (10月、12月、3月)	CN専門委員会 (増井委員長)			○	本部委員会 支部へ展開	部会、 共有		○	本部委員会 部会へ	本部委員会 部会へ 活動を集約	○					
1. 他団体連携 くねらい> 2050年までの長期活動 を他団体と連携し 着実に推進	(1)自動車5団体活動との連携(含:産構審動向) KPI 自工会・部工会との情報交換 年2回 (2)モビリティ委員会 (経団連) (3)CJPT、JTP等連携	CN専門委員会 (増井委員長)				情報収集と団り事相談、議論、すり合わせ											
C N 専 門 委 員 会	2. 現状把握 くねらい> 業務・技術課題、 困りごと把握と対応	(1)実態把握 アンケート回収率100%(含:辞退) ①アンケート調査、困りごとの吸上げ - CNの困りごとの対応 - 未着手会員への対応 ②集計結果の分析、各委員会、部会への展開 (2)取組み内容検討、事業計画見直し・項目追加等	中央業務委員会 (矢野委員長)		2023年度 アンケート分析 追加方策検討 未着手会員方策検討		方策実行 & 会員とのコミュニケーション	2024年度 アンケート検討	2024年度 アンケート実施								
3. 理解活動 くねらい> 情報収集・展開、 勉強会等で CN活動推進を喚起	(1)CN取組みの事例収集 ①事例収集、展開 ②マニュアル展開【事例WG】 好事例PKG展開1件 ③部会(支部)活動での事例共有 (2)事例展開 ①CNページ閲覧頻度向上施策の検討・実施 ②わかりやすい事例展開 事例紹介3件 (3)勉強会推進 ①CNセミナー・講演会の開催 1件以上 ②CN勉強動画の作成と会員への展開 動画作成・展開	環境委員会 (吉村委員長) 各部会 各支部		依頼▼ 【事例WG】 マニュアル作成 部会(支部)での共有方法検討	収集 確認	精査、修正 修正	HP掲載・関係WG連携	展開									
		広報委員会 (吉村委員長)			模討・論議 事例収集			実行									
		CN専門委員会 (増井委員長)		運営方法再検討		まとめ	修正										
4. 計画支援 くねらい> CO2排出量把握始め 会員の活動計画立案 を支援	(1)CO2排出量の算出 ①全会員のCO2排出量の把握 年1%削減(小型部会2%) ②経団連CO2排出量FU 売上高カバー率95%以上 ③CO2排出量の増減分析【分析WG】 対象39社の増減分析 (2)Scope3の準備と検討 (LCA) ①LCA先行会員の公募と学びの場づくり 場づくり1件以上 ②リサイクル等のし易さ検討 (3)商用車電動化への対応	環境委員会 (吉村委員長)		方法調整 経団連説明▼ 【分析WG】 分析内容検討、確認	配信、調査 ▼39社依頼 分析	集約、フィードバック ▼自工会提出 届け 分析 届け 届け	自動車生産WG▼ 仕分け 情報共有 次年度修正										
		中央技術委員会 (布原委員長)		Scope3把握会員の 取り込みと進め方検討 易解性設計(事例収集と資料化)		先行会員の勉強会実施と検討											
5. 実行支援 くねらい> 会員の具体的な取組みの 実行を支援	(1)困りごとの確認と現地支援【支援WG】 支援4件以上 -環境委員会と部会(支部)との一体活動 部会巻込み4件以上	環境委員会 (吉村委員長) 各部会・支部		【支援WG】 困りごと 取り込み 確認 選定		支援											

2. 2024年度委員会事業計画

2024年度事業計画（中央技術委員会） 委員長：布原理事 事務局：★小森・上坂

◎:大幅過達(120%以上) ○:計画通り(90%以上) △:若干未達(60%以上) ×:未達(60%以下) -:評価対象外

	項目・ねらい	実施項目	担当	日 程 2024年度												評価	実績 及び 課題
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	1月	1月	2月	1月	2月		
中 央 技 術 委 員 会	1. 法規関係の対応 <ねらい>車両法規改正への対応は、技術委員会の最重要項目であり、実施していく。多種多様な特装架装については、一律の法文通りでは運用できないため、素案段階での意見反映や検査側と細部を調整する。技術的規制項目で業界や社会のメリットに繋がるものと緩和を進めていく。また、決定後の会員指導等を十分実施し円滑な適用を徹底する。	(1)車両法規改正への意見反映と円滑な対応 ①法規改正案に対する意見反映 ②協定規則採用動向調査及び周知 ③上記以外の情報収集/周知 (2)法規改正後の会員指導の充実 ①法規改正情報の速やかな展開 ②保安基準の適用開始情報の周知 (3)技術的困りごとの洗出しと会員支援等 ①R158後退時車両直後確認装置 ②R165車両後退通報装置 ③R169HDV-EDR	長田副委員長 新井副委員長・各委員	○3		○2		○6		○6							
				法規改正情報入手の都度		検討											
				情報収集、展開													
				情報収集、展開													
				情報収集、展開													
				一覧表作成					☆								
				適用開始に向け書面作成、質問への対応、随時													
				国交省、機関と随時調整													
				情報収集、都度対応													
				規格委員会小参画													
委 員 会	2. 基準化/標準化推進 <ねらい>車体関係規格は十分とはいえないため、上位規格への策定に参画すると共にJABIA規格の充実化を図る。	(1)ISO、JIS、JASO規格作成への参画 ・ISO-TC297対応 ・ISO-TC195対応 (2)JABIA規格等の充実と推進 ・JABIA規格新規1件、改正3件、標準化等3件	進歩確認 まとめ ○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
				情報収集、都度対応													
				情報収集、都度対応													
				進歩確認 ○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
				中央技術委員会でフォロー確認													
				進歩確認 まとめ ○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
				進歩確認 ○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
				詳細日程は個別計画書による													
				都度情報展開													
会	5. 会員の技術レベルアップ支援 <ねらい>当会関係の不具合情報から得た技術情報を共有化し、全体レベルを向上させる。また、発表会を開催し部会や各社の技術的情報交換を活発にしていく。	(1)重大不具合の再発防止策共有活動 ・リコール、改善措置、サービスキャンペーン (2)技術発表会の開催(1月開催) (3)CN、CASE等先進技術への対応 ・商用車電動化での諸課題への対応 ・架装物動力源検討WG活動の推進 ・CS/SU&コネクテッド検討WG活動の推進	都度情報展開 テレ募集 CJP等との連携 自工会大型車部会との連携	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆		
				理事会報告													
				発表☆													
				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
				貼付実績まとめ 会員への働きかけと支援													
				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
				Na.58 (危険物ドーリー)	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	
				トライ協会からの要請の都度実施													
				Na.59 (油圧ホース)													
				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
委 員 会	6. 点検整備推進分科会 ★ <ねらい>使用上のトラブルを未然に防止するための適切な保守点検の啓発と、架装物の安全点検制度の普及を図る。	(1)架装物の安全点検制度の普及促進 ・会員への働きかけと支援(各部会) (2)特装車、トレーラーの点検整備の啓発 ①メンテナンスニュースによる啓発(特装) ②トライ協会との連携(トレーラー)	委員	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
委 員 会	7. 突入防止装置技術委員会 ★ <ねらい>JABIAリベット制度の適正運用のための指導及び改正提案への対応を行う。	(1)R58-03対応 ①新JABIAリベット制度運用調査 ②その他の会員支援	委員	調査会社選定		運用調査		まとめ		○							
				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
委 員 会	8. テールゲートリフタ技術分科会 ★ <ねらい>テールゲートリフタ車特有の法規対応を検討していく。	(1)各種法改正の情報共有と対応検討 (2)点検整備推進分科会への参画 (3)TGLの安全性向上に関する取組み	委員	分科会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
				情報共有、対応検討													
				点検整備推進分科会の情報共有、会員登録支援													
				TGLへの搭乗に関する法規、EU規格等、各種調査													

	項目・ねらい	実施項目	担当	日 程 2024年度										評価	実績 及び 課題	
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
環境委員会	環境委員会開催予定：4回／年		当			○		○		○		○		○		
1. リサイクル設計の推進 <ねらい> ・商用車架装物リサイクル自主取組みの適正運用に重要な易解体性向上 ・環境にやさしい車体作り促進のため 環境基準適合ラベル(ホワイトラベル)、及び新環境基準適合バッジ(ゴールドバッジ)を普及	(1)環境基準適合ラベルの社会へのPR ①新聞、雑誌での広告掲載 ②効果的な広告方法の検討 (2)ラベルの取得推進 ①ホワイトラベルの新規取得 ②ホワイト会員のゴールドラベル取得 (3)JABIA規格の改定対応 ①ゴールドラベル取得要件の見直し ②取得メリットの検討 (4)高度化するクルマのリサイクル対応 ①易解体設計事例の収集(CN含む) ②再利用部品の調査 (5)解体作業の課題把握/分別性の調査・検討 ①解体処理現場調査による課題把握(含工場見学) ②解体処理における課題抽出 ③自工会・車工会主催工場見学会(JTP・JAERA合同) (6)産構審等への参画	環境委員会 架装物リサイクル分科会 （新井分科会 長）	(1)-① 広告掲載(日刊自動車、リード等) (1)-② 広告方法検討 (2)-① 取得推進活動(訪問支援、説明会開催含む) (2)-② 依頼発信 (2)-③ 依頼発信 (3)-① 取得要件見直し(数量化によるサイクル率低下防止他) (3)-② メット付加の検討(企業PRでの活用、入札条件化他) (4)-① 易解体設計事例収集と資料化 (4)-② 再利用部品の事例収集と資料化 (5)-① 見学先等の検討 見学会実施 (5)-② JTP・JAERA等からの情報収集 (5)-③ 日程調整 (6)報告書作成 ☆産構審報告(11月)													
2. 協力事業者制度の推進 <ねらい> ・適正な架装物リサイクル処理	(1)協力事業者制度の推進 ・協力事業者情報を自工会共同で展開・運営	協力事業者制度 （新井分科会 長）	環境省HPで登録事業者のチェック(6、9、12月) アンケート調査 HP改訂													
3. 環境負荷物質の使用削減 <ねらい> ・環境負荷物質削減を一層推進	(1)重金属4物質フリー宣言フォローアップ		☆会員依頼 ☆調査結果集約 部会別フォロー													
4. 地球温暖化対策の取組み <ねらい> ・絆団連の地球温暖化対策の一環としてCO2当会独自目標を達成 目標:30年度排出量78万t以下 ・CO2排出ゼロ(CN)への挑戦	(1)目標達成状況の評価 ①全会員のCO2排出量把握 (KPI: 年1%削減(小型 2%削減)) ②絆団連CO2排出量FU (KPI: 売上カバー率95%以上) (2)会員への情報発信 ①事例収集、展開 ②マニュアル作成、展開【事例WG】(KPI: 1件以上) (3)会員の実態把握と支援 ①CO2排出量の増減分析【分析WG】(KPI: FU対象39社の増減分析) ②困り事確認と現地支援【支援WG】(KPI: 現地現物支援 4件以上) (4)部会・支部との連携 (KPI: 現地現物支援の部会巻込み 4件以上) (5)Scope3の準備と検討 (LCA) ※産構審(自工会)の動向ウォッチ含む ①LCA先行会員の公募と学びの場づくり含む (KPI: 場づくり1件以上)	地球温暖化対策 （工場環境分科会 長）	(1)状況評価 層別 ①方法調整 配信・調査 集約、フォードバック ②絆団連CO2排出量FU ▼39社依頼 ▼自工会提出 自動車生産WG ②-① 改善提案依頼 ▼ 収集 精査・修正 HP掲載・関係WG展開 (2)-② マニュアル作成 確認 修正 展開 (3)-① 分析内容検討・確認 分析 層別 仕分け 情報共有 次年度修正 (3)-② 困り事 悩み確認 選定 支援 (4)部会・支部 からの依頼対応 (都度) (5)Scope3把握 会員の 取り組み進め方検討 先行会員の勉強会実施と横展													
5. 産業廃棄物減量化への取組み <ねらい>・産廃最終処分量を削減 目標:25年度2,940t以下(00年度比89%削減) ・循環型社会形成 絆団連25年目標対応	(1)産廃最終処分量調査 ①絆団連FU対応 ②新調査会員の低減フォロー (2)改善事例の収集強化	産業廃棄物減量化 （田中分科会 長）	(1)-① 絆団連依頼 ▼提出依頼 集約 FU調査結果▼ ▼絆団連人提出 (1)-② 前年度調査フォロー 今年度調査確認 削減フォロー (2)事例提示依頼 ▼ 集約 HP掲載													
6. VOC排出量削減の取組み <ねらい> ・排出量継続削減	(1)VOC排出量調査 (2)改善事例の収集強化	VOC削減 （商分科会 長）	依頼 ▼ 集約 ▼ 絆産省へ提出 事例提示依頼 ▼ 集約 HP掲載													
7. 環境情報共有による会員支援等 <ねらい> ・環境情報・対応技術を提供・共有 ・当会活動の社会訴求	(1)環境関連情報の共有 ①車工会HP、車体NEWSへの掲載(含:法規等官公庁情報) ②環境対応事例発表会 (2)部会(業種)毎の環境活動情報共有 (3)環境取組みの社会訴求方法(含:認定制度)検討	環境情報共有 （商分科会 長・事務局）	(1)-① HP、車体NEWSへ情報・記事掲載 (1)-② 内容検討 会員道宜 ☆発表会 (2)各部会取組み情報の共有 (3)訴求方法の検討(新リサイクル分科会検討)													

2. 2024年度委員會事業計畫

2024年度事業計画（中央業務委員会）

委員長・矢野理事 事務局・岩瀬 ★小森

○・計画・○・実施済

◎：大幅過達(120%以上) ○：ほぼ計画通り(90%以上) △：若干未達(60%以上) ×：未達(60%以下) -：評価対象外

2. 2024年度委員会事業計画

2024年度事業計画 広報委員会／商用車ショー企画委員会

委員長：吉村理事、事務局：小森、遠藤

◎：大幅過達(120%以上) ○：ほぼ計画通り(90%以上) △：若干未達(60%以上) ×：未達(60%以下) -：評

3. 部会事業計画及び部会役員

3-1. 部会の現状認識と活動方針

部会		内容
特装	現状認識	<p>1) 生産台数：2023年暦年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特装部会全体の生産台数は51,922台(前年比107%)、輸送系は32,785台(同113%)、作業系は12,615台(同106%)、いずれも増加 輸出は6,522台 (同86.9%) <p>2) 技術委員会、サービス委員会及び業務委員会の他に、特装車特有の車両法規 対応車種毎の課題等を解決するため、9の専門分科会を設置し活発に活動している</p> <p>3) 車両法規への対応：次の事項の動向を注視し、適切な対応が必要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協定規則の採用や改正案に対する当会の意見反映 (R158、R165等) ・国内法規改正前の意見反映 (R73(サイドバンパー)、R126(客室、荷室の仕切り)等) ・会員の困りごとの洗出し、会員支援 (R158、R165、R155等)
	活動方針	<ul style="list-style-type: none"> ・CNワーキンググループを立ち上げCNの取組推進、底上げを図っていく活動を開始 ・車両関係法規への対応 ・特装車の適正使用の推進、架装物の点検整備促進活動
特種	現状認識	<p>1) 生産台数</p> <p>23年暦年(1~12月)の生産台数は、量産車(車いす移動車、警察車)、非量産車共に増加し、合計10,643台 (前年比115%)</p> <p>量産車：車いす移動車が3,178台(同89.3%)、警察車両が3,150台(同200%)、合計で6,328台 (同123%)</p> <p>非量産車：保健用、緊急用車両の増加等で、4,315台 (同104%)</p> <p>2) 環境変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原材料の高騰、いまだ続くシャシ納入の不安定さ等、会員の厳しい状況は継続 ・法規関連：R158後退時車両直後確認装置 R165後退通報装置 R155CS/SU (サイバーセキュリティー/ソフトウェアアップデート) R169HDV-EDR (ヘビーデューティービークル(大型車)－イベントデータレコーダー) などの法改正への対応が必要 ・環境対応：カーボンニュートラルに向けた準備を加速させる必要あり
	活動方針	<ul style="list-style-type: none"> ・新規検査時のトラブルや審査方法の不明点等の解決 ・基準化、標準化活動の充実 (JABIA規格、各種法規対応手順書等) ・CNに向けた会員支援、会員の困り事への対応 ・会員相互の情報交換の場の提供

3. 部会事業計画及び部会役員

3-1. 部会の現状認識と活動方針

部会		内容
トラック	現状認識	<p>1) 生産台数(暦年1~12月) 2023年トラック車体全体の生産台数は22,351台(前年度比108%)と6年ぶりの増加 サイズ別では大型4,507台(同112%)、中型5,342台(同116%)、 小型(含む軽) 12,449台(同103%)と共に増加、コロナウイルス感染症等の影響による シヤシや部品供給の遅れに伴う減産から回復傾向</p> <p>2) 環境変化</p> <ul style="list-style-type: none"> 原材料の高騰、いまだ続くシヤシ納入の不安定さ等、会員の厳しい状況は継続 法規関連：R158後退時車両直後確認装置 R165後退通報装置 R155CS/SU などの法改正への対応が必要 環境対応：カーボンニュートラルに向けた準備を加速させる必要あり
	活動方針	<ul style="list-style-type: none"> 基準化、標準化活動の充実(安全輸送ニュース、各種法規対応手順書等) CNに向けた会員支援、会員の困り事への対応 会員相互の情報交換の場の提供
バン	現状認識	<p>1) 生産台数(暦年1~12月) 2023年バン型車全体の生産台数は63,889台(前年度比128%)となり6年ぶりの増加、 サイズ別では大型19,825台(同150%)、中型18,162台(同121%)、 小型(含む軽)24,836台(同118%)と共に増加、コロナウイルス感染症等の影響による シヤシや部品供給の遅れに伴う減産から回復傾向</p> <p>2) 環境変化</p> <ul style="list-style-type: none"> 原材料の高騰、いまだ続くシヤシ納入の不安定さ等、会員の厳しい状況は継続 法規関連：R158後退時車両直後確認装置 R165後退通報装置 R155CS/SU、 などの法改正への対応が必要 環境対応：カーボンニュートラルに向けた準備・活動を加速させる必要あり
	活動方針	<ul style="list-style-type: none"> 基準化、標準化活動の充実(安全輸送ニュース、各種法規対応手順書等) CNに向けた会員支援、会員の困り事への対応 会員相互の情報交換の場の提供

3. 部会事業計画及び部会役員

3-1. 部会の現状認識と活動方針

部会		内容
トレーラ	現状認識	<p>1) 生産台数: 2023年度累計7,285台、対2022年度比86.9%、コンテナ(同84.8%)、 バン(同81.6%)、平床(同88.3%)、その他(同99.9%) 資材費高騰による車両価格アップのため、ユーザーの模様眺めが続いたものと推定</p> <p>2) 2024年度国内需要見通し: 7,400台、対2023年度比102%と見込む 大きな回復は見込めないが、2023年度減に若干反動する機種があるため</p> <p>3) 法令: トレーラ関係法令対応必要(後述)</p> <p>4) 規制: 緩和要望や調整の継続活動、及び情報把握や他団体との連携要</p> <p>5) 安全性: ABSの安全性・ROCの横転抑制効果の周知普及活動の継続要</p> <p>6) 日常点検: 車両火災と脱輪事故予防のため点検重要性周知活動の継続要</p> <p>7) 整備事業者: 点検分解整備記録簿の周知・改善活動の継続要</p> <p>8) 純正部品: トレーラメーカーの総意として、純正部品使用周知活動の継続要</p> <p>9) 環境及びカーボンニュートラル(CN): 車工会全会員の対応が求められている</p>
	活動方針	<p>1) 従来からの活動である下記の周知活動を継続して取組む 「安全への取組み」 「関係法令の改正などに伴なう的確な対応」 「品質技術向上」 「会員事業の活性化支援活動」 「環境への取組み」 「経年車の安全な使用に向けて」</p> <p>2) 2015年度から新たな取組みとして実施した 「点検整備の必要性が顧客に展開・周知できる仕組みの整備」 の活動を本年度も継続して取組み、更に充実させていく</p> <p>3) カーボンニュートラル(CN)は個社活動を積極的に取組み成果を出してゆくとともに、 好事例をトレーラ部会内で共有して良いとこ取りをしていく</p>
バス	現状認識	<p>1) 生産台数: 2023年暦年 ・大中型2,649台(前年比157%)、小型国内向6,329台(同154%)、 小型輸出向69,097台(同125%)、いずれも増加傾向で2020年並まで回復口</p> <p>2) バス市場動向: 2022年度 ・輸送人員: 38.2億人(前年比109%) コロナ後移動需要拡大に伴い増加 ・保有台数: 212,180台(前年比-4,236台) 5年連続減少 ・平均使用年数: 大中型22.49年(前年比+0.96年)、小型19.06年(同+0.5年)</p> <p>3) 環境変化: ・少子高齢化によるドライバー不足に加え、2024年問題の対応が急務 ・CNやドライバー不足対応として、EVバスや連節バスの増加、自動運転の導入等</p>
	活動方針	<p>1) バリアフリー対応推進(色覚含む)、バス車体安全対応の効率的な設計/製造</p> <p>2) 会員各社及び他団体(自工会、日本バス協会、他)との連携強化促進</p> <p>3) 安全性と品質の更なる向上に向けた活動の積極的な推進</p>

3. 部会事業計画及び部会役員

3-1. 部会の現状認識と活動方針

部会		内容
小型	現状認識	1) 生産台数：コロナ禍前水準まで回復も予断を許さない状況 1,993千台(前年比121%) 「国内1,040千台(同130%) 輸出953千台(121%)」 2) CASE、MaaS等に加えC Nへの対応が急務
	活動方針	1) 会員間で連携を密に取り、工業会全体の運営に積極的に参画し、車体業界ならびに日本産業界の発展へ寄与する 2) 会員間、異業種企業との「つながり」および「相互研鑽」を促進する
資材	現状認識	1)会員数106社予定 (2023年度 入会 2社 退会 1社予定) 2)最近の新入会員の入会目的は技術、法規情報の入手、難燃性素材の登録関係が主 3)会員構成は大企業から中小企業まで幅広く分布しており多様 4)カーボンニュートラル、S D G s 等の対応 5)2023年のバス生産状況はインバウンドもあり増加傾向 6)非量産車がほぼ前年比同 7)自動車平均使用年数の長寿命化 8)E C E 規格等国際規格への対応
	活動方針	1)部会からの会員の新製品、会社としての環境対応の取組等有益な情報発信 2)部会としての安全をテーマに再帰反射材の貼付促進活動実施

3-2. 部会事業計画

2024年度事業計画（特装部会）

部会長：小田理事 事務局：上坂

◎：大幅過達(120%以上) ○：ほぼ計画通り(90%以上) △：若干未達(60%以上) ×：未達(60%以下) -：評価対象外

3-2. 部会事業計画

2024年度事業計画（特種部会）

部会長：森理事 事務局：小森

◎:大幅過達(120%以上) ○:ほぼ計画通り(90%以上) △:若干未達(60%以上) ×:未達(60%以下) -:評価対象外

特種部会	項目・ねらい	実施項目	担当	日 程 2024年度												評価	実績 及び 課題	
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
特種部会	1. 部会全体活動 <ねらい>部会内の横断的事業の展開、活動による活性化。	(1)部会総会、合同委員会(4回/年)の開催 (2)車両法規改正情報の展開状況の共有 (3)リコール等重大不具合の再発防止共有活動 (4)工場見学会の開催（3回/年） (5)2030年度CN目標達成に向けた活動（業務委員会主導） ・CN推進のための部会内体制等検討	部会	○総会	○#1		○#2	○#3		○#4								
	2. 車両関係法規の対応 <ねらい>車両法規の改正情報の共有と法規対応への課題の整理、対応	(1)新法規制定、法規変更内容の共有 ・UN-R158,165,155,EDR等新法規情報の共有 ・本部WG活動情報の共有（TGL、突入防止等） (2)技術的困りごとの洗出しと会員支援等 自動車技術総合機構との技術検討会の開催による法規解釈、車検時の課題等の解決				委員会毎に共有												
	3. 規格化・標準化・共通化・調査研究の推進 <ねらい>標準化・共通化による品質向上。共同で調査研究することによる効率化、経費節減	(1)JABIA規格化、ガイドライン作成等の実行 ・中央技術委員会エントリー項目の推進 ・JABIA規格棚卸し ・特種要件見直し項目の確認と対応 (2)調査研究テーマの検討				委員会毎に共有												
	4. 安全点検整備の推進 <ねらい>架装物の適正使用の推進	(1)安全に関する事例共有 (2)特種特有部位の安全点検に関する論議 (論議必要項目の有無確認と論議)			○		○	○										
	5. 環境への取組み <ねらい>環境にやさしい車体作りの促進。	(1)環境ラベル・新環境ラベル取得状況の共有 (2)重金属4物質フリー宣言確認状況の共有 (3)産廃最終処分量調査状況の共有 (4)VOC排出量調査状況の共有			○		○	○										
	6. 中小企業経営支援、困り事対応等 <ねらい>中小企業会員の困り事に対する支援、安全衛生/人材育成支援	(1)中央業務委員会内容の共有・論議 (2)中小会員の困り事収集と対応論議 (3)安全衛生活動WG情報の共有 (4)中小会員ネットワーク強化WG情報の共有 (5)中小会員向け研修の展開(技能系社員研修、管理監督者研修等)				部会内 会員へ依頼 展開												
	7. 他団体との連携	2. (2)で実施																
	8. 車体NEWS <ねらい>部会担当分記事の期限内提出と内容の充実	部会担当記事作成会社の確認と記事内容の論議	事務局				委員会毎に確認											

3-2. 部会事業計画

2024年度事業計画（トラック部会）

部会長：山田理事 事務局：鶴見

◎：大幅過達(120%以上) ○：ほぼ計画通り(90%以上) △：若干未達(60%以上) ×：未達(60%以下) -：評価対象外

	項目・ねらい	実施項目	担当	日 程 2024年度												評価	実績 及び 課題	
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
トラック部会	1. 部会全体活動 〈ねらい〉部会内の横断的事業の展開、活動による活性化。	(1)部会総会、部会の開催 (2)車両法規改正情報の展開状況の共有 (3)リコール等重大不具合の再発防止共有活動 (4)工場見学会の実施 (5)2030年度CN目標達成に向けた活動	部会	○ 23		○ 9			○ 11		○ 10			○ 11				
						発生の都度												
					見学者の検討・計画					○ 12		○ 21						
						発生の都度												
	2. 車両関係法規の対応 〈ねらい〉車両法規の改正情報の共有と法規対応への課題の整理、対応	(1)新法規制定、法規変更内容の共有 ・R158,R165,R155等の進捗情報共有を継続 (2)技術的困りごとの洗出しと会員支援等	技術委員会	○ 31	○ 12	○ 20	○ 15	○ 24	○ 21									
						委員会開催の都度												
	3. 規格化・標準化・共通化・調査研究の推進 品質向上。共同で調査研究することによる効率化、経費節減	(1)普通トラックに関する用語JABIA規格見直し ・2023年度より継続項目 (2)メンテナンスニュースの発行 ・平ボーメンテナンスニュース(固縛装置編) (3)調査研究テーマの検討 (4)技術委員会による工場見学	技術委員会	項目の抽出	内容の検討	草案提出		作成	最終確認									
				内容検討	事例収集	原案作成		部会報告・修正										
					発生の都度													
					見学者検討													
	4. 架装物の安全点検整備の推進 〈ねらい〉架装物の適正使用の推進 架装物安全点検制度の普及	(1)メンテナンスニュースによる周知活動 (2)点検整備推進分科会論議内容の共有・論議 (3)その他部会固有の周知活動	点検整備推進分科会	○ 9		○ 11	○ 10	○ 11										
						部会毎に共有												
	5. 環境への取組み 〈ねらい〉環境にやさしい車体作りの促進	(1)環境ラベル・新環境ラベル取得状況の共有 (2)環境委員会と連携した以下のフォロー ・環境負荷物質フリー宣言確認状況の共有 ・産廃最終処分量調査状況の共有 ・VOC排出量調査状況の共有	部会	取得依頼・随時	部会による フォローアップ	部会へのフォロー												
				会員への依頼		対策		☆委員会報告										
	6. 他団体との連携 〈ねらい〉関連団体との情報交換等による、技術レベル/品質の向上	(1)日本陸送協会との合同研修 ・車両運搬車の生産状況と安全対策報告 ・作業者安全対策の情報を共有 (2)車両運搬車の法規と安全対策	車両運搬車分科会	○ 10	第一回分科会			○										
						第二回分科会												
	7. 会員企業経営支援、困り事対応等 〈ねらい〉会員企業会員の困り事に	(1)中央業務委員会内容の共有・論議 (2)会員企業の困り事収集と対応・論議 (3)会員にとって有益となる内容検討と実施項目 ・各社技術向上の為の作業基準マニュアル作成 ・トラックの登録台数調査 (3)安全衛生活動WG情報の共有 (4)中小会員ネットワーク強化WG情報の共有 (5)中小会員向け研修の展開(技能系社員研修、管理監督者研修等)	業務委員会	○ 7	内容検討	内容確認	取りまとめ		部会報告									
						毎月配信												
						発生の都度												

部会	項目・ねらい	実施項目	担当	日 程 2024年度												評価	実績 及び 課題
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
パン部会	1. 部会全体活動 <ねらい>部会内の横断的事業の展開、活動による活性化。	(1)部会総会、部会 等の実施 (2)車両法規改正情報の展開状況の共有 (3)リコール等重大不具合の再発防止共有活動 (4)工場見学会の実施 (5)業務委員会主導での2030年度CN目標達成に向けた活動 ・CN活動の意識向上に向けた取組み ・各社取組み事例等の情報共有 ・未着手会員へのフォロー	部会	○ 16 総会			○ 11	○ 6			○ 16			○ 4			
	2. 車両関係法規の対応 <ねらい>車両法規の改正情報の共有と法規対応への課題の整理、対応	(1)新法規制定、法規変更内容の共有 ・R158-後退時車両直後確認装置 ・R165-車両後退通報装置 ・R155-CSSU・コネクテッドWG (2)技術的困りごとの洗出しと会員支援等		○ 12 21	○ 2	○ 25	○ 21			○ 13							
	3. 規格化・標準化・共通化・調査研究の推進 <ねらい>標準化・共通化による品質向上。共同で調査研究することによる効率化、経費節減	(1)JABIA規格化、ガイドライン作成等の実行 ・安全輸送ニュースの発行 (荷役中の落下防止と昇降装置) ・R158 バックアイカメラの取付基準と寸法 (諸元) のまとめ ・JABIA規格「パン・トラック荷台の安全対策」改訂 (2)調査研究テーマの検討	技術委員会	項目の抽出 → 内容の検討 → 案提出 → 作成 → 最終確認 → 展開	項目の抽出 → 内容の検討 → 作成 → 最終確認 → 展開	項目の選定 → 内容確認 → 集計 → 内容確認 → 報告	部会 会員会議論 → 報告										
	4. 架装物の安全点検整備の推進 <ねらい>架装物の適正使用の推進 架装物安全点検制度の普及	(1)メンテナンスニュースによる周知活動 (2)点検整備推進分科会議内容の共有・論議 (3)その他部会固有の周知活動		○ 11 検整備推進分科会	○ 6 会員への依頼	○ 16 部会毎に共有			○ 4								
	5. 環境への取組み <ねらい>環境にやさしい車体作りの促進	(1)環境ラベル・新環境ラベル取得状況の共有 (2)環境負荷物質フリー宣言確認状況の共有 (3)産廃最終処分量調査状況の共有 (4)VOC排出量調査状況の共有		取得依頼・随時 → 会員への依頼 → 部会による → フィードバック				☆委員会報告									
	6. 他団体との連携 <ねらい>関連団体との情報交換等による、技術レベル/品質の向上	(1)日本冷凍空調工業会との交流 ・冷凍機器の動向、市場情報等入手	技術委員会				日冷工との内容協議	○ 21									
	7. 会員企業経営支援、困り事対応 <ねらい>会員企業会員の困り事に対する支援	(1)登録台数と市場動向データ情報の共有 (2)中央業務委員会内容の共有・論議 (3)会員企業の困り事収集と対応論議 (4)安全衛生活動WG情報の共有 (5)中小会員ネットワーク強化WG情報の共有安全 (6)中小会員向け研修の展開(技能系社員研修、管理監督者研修等)		○ 17 業務委員会	○ 29 会員毎に共有	○ 18 委員会毎に共有			○ 7 委員会毎に共有								

3-2. 部会事業計画

2024年度事業計画（トレーラ部会）

部会長：高崎理事 事務局：岩瀬

担当欄 技：技術委員会、サ：サービス委員会、製：製品安全委員会、業：業務委員会、事：事務局

◎：大幅過達(120%以上) ○：ほぼ計画通り(90%以上) △：若干未達(60%以上) ×：未達(60%以下) -：評価

3-2. 部会事業計画

2024年度事業計画 (バス部会)

部会長: 藤岡理事 事務局: 岩満

技: 技術委員会、ワ: ワンマン機器小委員会、塗: 塗装デザイン研究会、業: 業務委員会

◎: 大幅過達(120%以上) ○: ほぼ計画通り(90%以上) △: 若干未達(60%以上) ×: 未達(60%以下) -: 評

部会	項目・ねらい	実施項目	担当	日程 2024年度												実績 及び 課題
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
				●総会 発生都度											○部会長	
バス	1. 部会全体活動 <ねらい>部会内の横断的事業の展開、活動による活性化。	(1) 部会総会、部会長報告会の実施 (2) 車両法規改正情報の展開状況の共有 (3) リコール等重大不具合の再発防止共有活動 (4) 工場見学会の実施 (5) 2030年度CN目標達成に向けた活動 ・技術委員会/ワンマン合同会議で個社活動状況の共有	部会	●総会 発生都度											○部会長	
部会	2. 車両関係法規の対応 <ねらい>車両法規の改正情報の共有と法規対応への課題の整理、対応	(1) 新法規制定、法規変更内容の共有 ・R158 後退時車両直後確認装置 ・R165 車両後退通報装置 ・R169 大型車事故情報計測・記録装置(HDV-EDR) ・他 (CS/SU、3点ベルト、チャイルドシート、置き去り防止、等) (2) 技術的困りごとの洗出しと会員支援等	技・ワ	WG参画												
部会	3. 規格化・標準化・共通化・調査研究の推進 <ねらい>標準化・共通化による品質向上。共同で調査研究することによる効率化、経費節減	(1) JABIA規格化、ガイドライン作成等の実行 ・「バス乗客降車合図装置」改正 (2023年度から継続 2/2年目) カラーユニバーサルデザイン(CUD)考慮した色覚対応 ・「バス車体規格集2026年版」発行に向けた検討 (1/3年目) 5年毎の定期見直し (2) バス車体塗色見本帳2023年版の拡版	塗	WG・他団体分科会参画												
部会	4. 安全点検整備の推進	- (バス部会該当せず)		都度												
部会	5. 環境への取組み <ねらい>環境にやさしい車体作りの促進	(1) 環境ラベル・新環境ラベル取得状況の調査回答 (2) 環境負荷物質フリー宣言確認状況の調査回答 (3) 産廃最終処分量調査状況の調査回答 (4) VOC排出量調査状況の調査回答	業	WG参画	WG参画	WG参画	WG参画	WG参画	WG参画	WG参画	WG参画	WG参画	WG参画	WG参画	WG参画	環境委員会2024計画による
部会	6. 中小企業経営支援、困り事対応等 <ねらい>中小企業会員の困り事にに対する支援、安全衛生/人材育成支援	(1) 中央業務委員会/CN専門委員会/環境委員会内容の共有 (2) 中小会員の困り事収集と対応論議 (3) 安全衛生活動WG情報の共有 (4) 塗装技術者向け勉強会: イサム塗料(株)	業	随時	○		○	○	○	○	○	○	○	○		
部会	7. 他団体との連携 <ねらい>関連団体との情報交換等による、技術レベル/品質の向上	(1) 自工会バス分科会参画 ・路線バス車室内安全の研究(ノンステップバス、バリアフリー) ・車いす簡易固定標準化コンソーシアム ・車外カメラモニターシステム(CMS) (2) 関連団体(JASIC/JSAE/バス協会等)活動への参画 ・一般安全分科会、衝撃吸収分科会、3点式ベルトWG、等 ・車体部会 ・日本バス協会中央技術委員会全国大会	技・ワ	検討	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○まとめ
部会	8. 車体NEWS <ねらい>部会担当分記事の期限内提出と内容の充実	(1) 記事作成会員と記事内容の確認(24年度) & 決定(25年度) (2) 我が社の元気人: トヨタ車体(株) (3) コーヒーブレイク: 三菱ふそうバス製造(株)	部会	●総会			原稿作成	○秋号発行		原稿作成			○冬号発行			

小 型 部 会	項目・ねらい	実施項目	担当	日 程 2 0 2 4 年 度												評 価	実績 及び 課題
				4月 18	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
1. 部会全体活動 (ねらい) 部会内の横断的事業の展開・活動による部会＆車工会の活性化	(1)部会総会の実施 (2)車両法規改正情報の展開状況の共有 (3)リコール等重大不具合の再発防止共有活動 (4)工場見学会の実施@日産車体九州(仮) (5)2030年度CN目標達成に向けた活動 CN専門委員会 事務局派遣 CN勉強会 講師の派遣(CN専門委員会/支部活動) 訪問支援活動 支援メンバーの派遣 CN調査(CO2排出、事例)への協力 全会員回答	部 会	○ 部会総会(WEB併用) △ 隨時 ○ 計画調整 ○ 案内 ○ 準備 ☆ 開催 11/21-22 CN専門委員会連携して推進 △ 困り事確認選定 △ 支援 △ 集約	○ 部会総会(WEB併用)												△ 25年度 (4/17)	
2. 車両関係法規の対応	- (小型部会該当せず)																
3. 規格化・標準化・共通化・調査研究の推進	- (小型部会該当せず)																
4. 架装物の安全点検整備の推進	- (小型部会該当せず)																
5. 環境への取組み (ねらい) 環境にやさしい車体作りの推進	(1)環境ラベル・新環境ラベル取得状況の共有 (2)重金属4物質フリー宣言確認状況の共有 (3)産廃最終処分量調査(全会員回答) (4)VOC排出量調査(全会員回答)		技術委員会	△ 依頼 ▽ 依頼 ▽	回収	回収											
6. 他団体との連携	- (小型部会該当せず)																
7. 中小企業経営支援、困り事対応等 (ねらい) 中小企業会員の困り事に対する支援、安全衛生/人材育成支援	(1)中央業務委員会内容の共有・論議 (2)中小会員の困り事収集と対応論議 (3)安全衛生活動WG情報の共有 (4)中小会員ネットワーク強化WG情報の共有 (5)中小会員向け研修の展開(技能系社員研修、管理監督者研修等) 技能系社員研修の受入れ 3社(日産車体・トヨタ車体・トヨタ東日本)		技術委員会	△ 隨時	△ 調整	○ #1 ○ #2 ○ #3	△ 評価										
8. 部会固有活動 (ねらい) 異業種の取組みを学び、自社事業への参考とする 会員間で相互を学び、自社事業への参考とする	(1)異業種訪問の実施@小松マテーレ (2)技術情報交換会の開催		技術・経企	△ 企画 ○ 案内	△ 実施 ○ ☆ 8/9	△ 実施 ○ ☆ 1/24											

3-2. 部会事業計画

2024年度事業計画（資材部会）

部会長：小澤理事 事務局：信澤

◎:大幅過達(120%以上) ○:ほぼ計画通り(90%以上) △:若干未達(60%以上) ×:未達(60%以下) ー:評価対象外

	項目・ねらい	実施項目	担当	日程 2024年度												評価	実績 及び 課題
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
資 材 部 会	1. 部会全体活動 (ねらい)部会内の横断的事業の展開、活動による活性化。	(1)部会総会、部会、部会長報告会 等の実施 (2)車両法規改正情報の展開状況の共有 (3)リコール等重大不具合の再発防止共有活動 (4)工場見学会の実施 (5)2030年度CN目標達成に向けた活動 (6)役員会の開催（年2回予定 上期、下期） (7)分科会活動の推進（第一分科会、第二分科会）	部会	○ 26	部会総会・講演会												
					随時												
						計画	調整		準備	○							
							○ 26	随時									
										○	○	○	○				
										第一	第二						
資 材 部 会	2. 車両関係法規の対応 (ねらい)車両法規の改正情報の共有と法規対応への課題の整理、対応	(1)新法規制定、法規変更内容の共有 ECE対応への取組 ・R158-後退時車両直後確認装置 ・R165-車両後退通報装置 (2)技術的困りごとの洗出しと会員支援等 車体塗装の技術・技能向上への参画（塗装技術者向け勉強会）	各グル ープ														
					随時												
						随時											
							随時										
								○									
									○								
										○							
資 材 部 会	3. 規格化・標準化・共通化・調査研究の推進 (ねらい)標準化・共通化による品質向上。共同で調査研究することによる効率化、経費節減	(1)JABIA規格化、ガイドライン作成等の実行 バス部会等他部会との協力 ・中央技術委員会エントリー項目の推進 ・JABIA規格棚卸し：JABIA規格制定、改定への参画 ・部会内活動 (2)調査研究テーマの検討、推進 フィルムグループ：安全対応として再帰反射材貼付効果の検証	各グル ープ														
								○									
									○								
										○							
											○						
												○					
													○				
資 材 部 会	4. 安全点検整備の推進 (ねらい)架装物の適正使用の推進 架装物安全点検制度の普及	(1)難燃性JABIA素材登録の適切な運用 ・難燃性試験実態調査の実施推進 (2)その他部会固有の周知活動	役員会														
資 材 部 会	5. 環境への取組み (ねらい)環境にやさしい車体作りの促進。	(1)環境リサイクルへの取組事例 (2)VOC排出量調査状況の共有	委員 会 事 務 局														
資 材 部 会	6. 中小企業経営支援、困り事対応等 (ねらい)中小企業会員の困り事に対する支援、安全衛生/人材育成支援	(1)部会会員の会社、製品、技術の情報発信（機関誌、WEBの活用） (2)中小会員の困り事収集と対応論議 (3)中小会員向け研修の検討	役員会		○			○		○		○		○			
資 材 部 会	7. 他団体との連携 (ねらい)関連団体との情報交換等による、技術レベル/品質の向上	JSAE、JASIC、国交省 等 (1)自動車技術会 車室内VOC測定分科会 (2)基準認証国際化センター(JASIC)灯火器分科会 (3)国交省 反射式ナンバー検討会	委員 会 事 務 局														

3-3. 部会役員一覧

*印は新任

役職	氏名	会社名	会社役職
特装部会	部会長	小田 浩一郎	新明和工業(株) 常務執行役員 経営企画本部長
	副部会長	木津 輝幸 * 大久保 淳	極東開発工業(株) 取締役常務執行役員 特装事業部長 カヤバ(株) 常務執行役員 特装車両事業部事業部長
	部会監事	* 有吉 実	イワフジ工業(株) 代表取締役社長
	技術委員会	委員長	長田 善彦 新明和工業(株) 特装車事業部品質保証部部長
		副委員長	* 新井 佳和 極東開発工業(株) 技術本部営業技術部 部長
	サービス委員会	委員長	石田 和雄 新明和オートエンジニアリング(株) サービス本部 技術情報部部長
		副委員長	松本 謙 小平産業(株) 山口 健治 極東開発工業(株) 営業部 部品・修理担当課長 サービス本部関東サービス課課長
	業務委員会	委員長	* 西村 誠 新明和工業(株) 営業本部直販営業部部長
		副委員長	宮野 圭司 極東開発工業(株) 中原 恭司 (株)タタノ 営業本部中部支店長 国内営業企画部部長
	各分科会主査	ダンプ車 業務	新井 佳和 藤野 努 極東開発工業(株) 新明和工業(株) 技術本部営業技術部 部長 営業本部東京営業部部長
		脱着キャリア 業務	* 松下 晃久 平島 尚 新明和工業(株) 新明和工業(株) 佐野工場設計部ダンプ・脱着Gグループ長 営業本部 直販営業部 副部長
		脱着車コンテナ 業務	* 三ツ井 実 佐々木 靖彦 極東開発工業(株) 極東開発工業(株) 生産本部横浜工場第二設計課課長 営業本部首都圏支店長
		ミキサ車 業務	上條 崇史 鈴木 康彦 カヤバ(株) カヤバ(株) 熊谷工場技術部部長 特装車両事業部営業部部長
		塵芥車 業務	岡野 啓一 * 西村 誠 新明和工業(株) 新明和工業(株) 三木工場第一設計課課長 営業本部直販営業部部長
		クレーン 業務	北岡 健史 中原 恭司 (株)アイコーポレーション (株)タタノ 商品開発部開発管理課スペシャリスト 国内営業企画部部長
		ローリ 業務	* 天川 英樹 昭和飛行機工業(株) 東邦車輛(株) 陸上輸送機器事業部設計技術部特殊車両設計課主査 営業本部特装販売促進課 担当部長
		粉粒体運搬車 業務	黒川 知範 宮野 圭司 極東開発工業(株) 極東開発工業(株) 名古屋工場技術部担当課長 営業本部中部支店長
		清掃車	松岡 誠 兼松エンジニアリング(株) 技術開発部 マネージャー
		部会長	森 孝義 中京車体工業(株) 代表取締役社長
特種部会	部会	副部会長	内海 嘉則 (株)オートワークス京都 西岡 健久 東京特殊車体(株) 代表取締役社長
		部会監事	河野 美晴 (株)河野ボデー製作所 常務取締役
		委員長	小坂 浩二 (株)ヨカタスマイジング & テイハーリングメント 品質保証室 室長
	技術委員会	副委員長	若井 幸一 東 伸弘 安部 康一 常盤 博之 武澤 真幸 いすゞ車体(株) (株)イズミ車体製作所 日産モータースポーツ & カスタマイズ(株) 東京特殊車体(株) (株)野口自動車 商品設計第一部 部長 業務部 部長 技術管理部 主担 営業部 次長 設計部 部長
		委員長	稻見 龍 京成自動車工業(株) 常務取締役
トラック部会	業務委員会	副委員長	神尾 将光 堀田 和宏 殿内 崇生 北村 圭 (株)ケイエムオー 札幌ボデー工業(株) (株)トックス (資)中北車体工作所 代表取締役 代表取締役社長 常務取締役 営業部部長
		部会長	山田 和典 山田車体工業(株) 代表取締役社長
		副部会長	中条 充啓 (株)東洋ボデー 名古屋ボデー(株) 代表取締役社長
		部会監事	田村 元 (株)浜名ワークス 取締役社長
		委員長	岸本 友介 NX商事(株) 整備制作部東京製作所設計第一課 課長
	技術委員会	副委員長	山田 直樹 山田車体工業(株) 大橋 剛 (株)浜名ワークス 製造部技術課 課長 技術部特殊車両設計グループ課長
		委員長	近藤 匠 名古屋ボデー(株) 代表取締役社長
	業務委員会	副委員長	柳沼 文秀 柳沼ボデー工場 細谷 康造 本所自動車工業(株) 加藤 俊宏 (株)相模ボデー 代表取締役 取締役 代表取締役社長
		車両運搬車分科会	分科会長 細谷 貞治 細谷車体工業(株) 代表取締役社長

3-3. 部会役員一覧

*印は新任

		役職	氏名	会社名	会社役職
パン 部会	部会	部会長	田中 俊和	日本フルハーフ(株)	代表取締役社長
		副部会長	矢野 彰一 秋山 健	(株)矢野特殊自動車 (株)バブコ	代表取締役社長 代表取締役社長
		部会監事	澤口 耕	(株)トランテックス	常務取締役
	技術委員会	委員長	岩本 好昭	日本フルハーフ(株)	開発部第一部 部長
		副委員長	井澤 正史 中川 信之	日本トレクス(株) (株)矢野特殊自動車	設計部担当部長 パン車事業部技術部本部 本部長
	業務委員会	委員長	津村 慎治	日本フルハーフ(株)	営業統括部営業・CS企画部 部長
		副委員長	森 威久 田崎 脣朗	(株)矢野特殊自動車 (株)トランテックス	中央営業部 東京営業所 所長 南関東営業部 大手広域担当室シニアアドバイザー
トレーラ 部会	部会	部会長	高崎 文弘	日本トレクス(株)	代表取締役社長
		副部会長	* 富田 政行 服部 敏秀 能條 幹也	東邦車輛(株) 日本フルハーフ(株) (株)花見台自動車	取締役社長 取締役 代表取締役
		部会監事	* 青柳 繁生	NX商事(株)	東京製作所 営業第一課長
	技術委員会	委員長	森 孝夫	日本トレクス(株)	設計部 担当部長 兼 申請業務課長
		副委員長	中津留 徹也 渡辺 英彦	東邦車輛(株) 日本フルハーフ(株)	生産統括部 設計部 トレーラ設計課 課長 開発第二部 製品グループリーダー
	サービス委員会	委員長	吉村 友和	日本フルハーフ(株)	サービス部 マテリアル&トレーニンググループリーダー
		副委員長	* 酒巻 徹	日本フルハーフ(株)	トレーラビジネスユニット 担当部長
		* 時田 宗一 * 村井 雄二	東邦車輛(株) 日本トレクス(株)	サービス事業本部 サービス部 技術課 課長 サービス部 東部ロードサービス課 課長	
	製品安全委員会	委員長	桑鶴 洋二	日本トレクス(株)	品質保証部 部長
		副委員長	長嶋 隆 金谷 義夫	東邦車輛(株) 日本フルハーフ(株)	技術統括部 品質管理部 部長 品質保証部 担当部長
	業務委員会	委員長	福西 進一	東邦車輛(株)	営業本部 副本部長
		副委員長	* 梶ヶ谷 剛 * 酒巻 徹	日本トレクス(株) 日本フルハーフ(株)	マーケティング部 部長 トレーラビジネスユニット 担当部長
		* 藤岡 佳一郎 * 中西 弘幸	三菱ふそうバス製造(株) 日産車体(株)	代表取締役社長 常務執行役員	
バス 部会	部会	部会役員	石川 拓生	トヨタ車体(株)	執行役員
		* 西原 正人	ジェイ・バス(株)	代表取締役副社長	
		技術委員会	委員長	武藤 俊成	ジェイ・バス(株)
	技術委員会 小委員会	委員長	水野 貴弘	ジェイ・バス(株)	宇都宮受注設計部 部長
		委員長	手塚 学	ジェイ・バス(株)	小松製品企画・開発設計部 先行・実験G GL
	業務委員会	委員長	* 西岡 衡	三菱ふそうバス製造(株)	製造部 管理課 課長
					バス生産管理部 部長
小型 部会	部会	部会長	濱口 昌史	トヨタ自動車東日本(株)	取締役
		部会監事	* 原田 聰	トヨタ自動車九州(株)	コーポレート本部長
	技術委員会	委員長	小林 寛	トヨタ自動車東日本(株)	第1車両S E部長
		副委員長	刈和 直人 草間 弘樹	トヨタ車体(株) 日産車体(株)	L C事業部 企画・統括 主査 内外装設計部長
	経営企画部門委員会	委員長	小滝 晋	日産車体(株)	取締役専務執行役員
		副委員長	伊藤 賢一 林田 慎太郎	トヨタ車体(株) トヨタ自動車東日本(株)	コーポレート本部 領域長 地域連携推進領域長
資材 部会	部会	部会長	小澤 賢記	ゴールドキング(株)	代表取締役社長
		副部会長	久保 航一	(株)昭和	取締役会長
		川名 一嘉	(株)矢口製作所	代表取締役社長	
		監事	榎本 徹	(株)オージ	相談役
		市橋 康男	市岡(株)	代表取締役社長	
	第一分科会	分科会長	久保 航一	(株)昭和	取締役会長
			清水 恵一	イサム塗料(株)	営業企画部塗料事業部長
			瀬戸 貞弘	住江織物(株)	執行役員車両資材事業部門長
			藤池 一誠	(株)テサン	代表取締役社長
			吉川 徳雄	天龍工業(株)	代表取締役社長
			番場 健一	シーカ・ジャパン(株)	パイスフレジメント
			山田 徹	吉村製材(株)	第三営業グループ 部長
	第二分科会	分科会長	川名 一嘉	(株)矢口製作所	代表取締役社長
			鈴木 基之	(株)エスワイエス	代表取締役社長
			中國 英太郎	(株)五光製作所	代表取締役社長
			浅倉 敏章	泰平電機(株)	代表取締役社長
			松澤 寿一	(株)松沢商会	代表取締役社長
			石井 知也	レシップ(株)	P S & C V営業部 部長

4. 支部事業計画及び支部概要一覧

4-1) 支部事業計画一覧

		北海道	東北	新潟	関東	中部	近畿	中国	四国	九州
支部総会	4月24日 札幌東急REIホテル	4月19日 江陽グランドホテル	4月19日 万代シルバーホテル	4月24日 芝パークホテル	5月17日 名鉄グランドホテル	4月25日 ホテルグランヴィア京都	5月10日 シェラトングランドホテル広島	5月10日 リーガホテルセント高松	5月14日 八仙閣本店	
役員会	3回 部会・総会等検討	2回 事業計画等検討	1回 事業計画等検討	2回 事業計画等検討	6回 内企画会議 5回	2回 事業計画等検討	3回 事業計画等検討	1回 事業計画等検討	3回 事業計画等検討	
安全	不正改造 排除活動	○	○	○	○	○	○	○	○	○
環境	CN本部情報 展開	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	CN勉強会		○	○	○	○				○
その他	PL保険 加入促進	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	各種研修会	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	他	合同部会	工場見学会 講演会	会員大会 講習会 研修会	県会内査察	部会、分会 見学会 当会活動PR	部会 見学会	見学会 研修会	見学会	部会 発表会 見学会

4. 支部事業計画及び支部概要一覧

4-2) 支部概要

支部名	支部長 (所属会社・役職)	会員数					事務局位置 ()は担当職員
		正会員	地方正会員	地域会員	準会員	計	
北海道	上野 聰 北海道車体(株) 生産開発本部上席本部長	7	6	16	2	15	北海道北広島市大曲工業団地2丁目7-3 北海道車体(株)内 011-376-2112 (高畠事務局長 090-8276-2665)
東北	鈴木 勇人 仙台鈴木自動車工業(株) 代表取締役	8	10	13	1	19	宮城県仙台市宮城野区扇町3-8-34 仙台鈴木自動車工業(株)内 022-231-9196 (日野事務局長)
新潟	丸山 正範 (株)丸山車体製作所 代表取締役社長	5	12	19	1	18	新潟県新潟市東区榎町70 (資)中北車体工作所内 025-271-3332 (斎藤事務局長)
関東	星 浩由 (株)ヤシカ車体 代表取締役	77	28	3	1	106	東京都港区芝大門1-1-30 (一社)日本自動車車体工業会内 03-3578-1681 (内藤担当)
中部	景井 啓之 (株)東海特装車 取締役社長	28	9	41	6	43	愛知県名古屋市昭和区滝子町30-16 愛知県自動車会館内 4F 052-881-5255 (宇佐美事務局長)

支部名	支部長 (所属会社・役職)	会員数					事務局位置 ()は担当職員
		正会員	地方正会員	地域会員	準会員	計	
近畿	須河 進一 須河車体(株) 代表取締役	10	8	17	4	22	京都府綴喜郡宇治田原町立川坂口13番地 須河車体(株)内 0774-88-4641 (並木事務局長)
中国	瀬川 昌也 共立工業(株) 代表取締役	11	8	6	1	20	広島県廿日市市木材港北13-1 共立工業株式会社 内 0829-31-2255 (河野事務局長)
四国	藤田 健一郎 フジタ自動車工業(株) 代表取締役社長	4	6	9	0	10	香川県綾歌郡綾川町陶1500-41 フジタ自動車工業(株)内 087-876-5311 (土井事務局長)
九州	矢野 彰一 (株)矢野特殊自動車 代表取締役社長	9	9	11	3	21	福岡県糟屋郡新宮町上府北4丁目2-1 (株)矢野特殊自動車内 092-963-2017 (古賀事務局長)
合計		159	96	135	19	274	

第4号議案

2024年度 予算書

自 2024年4月1日
至 2025年3月31日

2024年5月24日

一般社団法人 日本自動車車体工業会

目 次

2024年度収支予算（案）	1
2024年度正会員・準会員会費基準	2

2024年度収支予算（案）

自：2024年4月1日 至：2025年3月31日

1. 経常費 (収入の部)

科 目	23年度 予算①	23年度 決算額②	予算計画差 (②/①)	24年度 予算③	差異 (③-①)	前年度比 (③/①)	備 考
当期収入計 A	137,872	141,197	102.4%	165,218	△27,346	119.8%	
正会員会費収入	97,092	97,107	100.0%	107,192	△10,100	110.4%	
準会員会費収入	5,040	5,060	100.4%	5,088	48	101.0%	
部会会費収入	18,502	18,544	100.2%	19,473	971	105.2%	
負担金収入	4,350	5,056	116.2%	4,283	△68	98.4%	
雑収入	1,941	2,346	120.9%	1,941	0	100.0%	
収益事業収入 (バス塗色見本帳)	1,500	1,074	71.6%	700	△800	46.7%	
繰入金収入	2,905	5,467	188.2%	20,000	17,095	688.4%	
本部負担金	6,542	6,542	100.0%	6,542	0	100.0%	
前期繰越収支差額 B	85,490	85,490	100.0%	68,664	△16,826	80.3%	
収入合計 C (A + B)	223,362	226,686	101.5%	233,882	△10,521	104.7%	

※△は前年予算比増を示す

(支出の部)

科 目	23年度 予算①	23年度 決算額②	予算計画差 (②/①)	24年度 予算③	差異 (③-①)	前年度比 (③/①)	備 考
事業費計 D	121,620	106,132	87.3%	128,059	△6,439	105.3%	
環境対策事業費	13,087	10,207	78.0%	14,043	△956	107.3%	
安全対策事業費	20,543	17,796	86.6%	20,152	391	98.1%	
会員支援事業費	14,778	11,206	75.8%	16,731	△1,952	113.2%	
広報事業費	11,898	11,327	95.2%	14,589	△2,691	122.6%	
部会事業費	51,672	44,389	85.9%	52,710	△1,038	102.0%	
本部負担金	6,542	6,542	100.0%	6,542	0	100.0%	
負担金支出	1,600	3,589	224.3%	2,593	△993	162.0%	
収益事業費	1,500	1,074	71.6%	700	800	46.7%	
管理費計 E	26,707	24,737	92.6%	30,155	△3,447	112.9%	
負担金	5,305	5,166	97.4%	5,605	△300	105.7%	
会議費	1,000	794	79.4%	1,000	0	100.0%	
管 印刷製本費	249	302	121.5%	276	△27	110.8%	
理 旅費交通費	800	261	32.6%	1,100	△300	137.5%	
費 通信運搬費	1,115	864	77.5%	1,204	△89	108.0%	
消耗品費	310	269	86.8%	310	0	100.0%	
借室費	6,077	5,999	98.7%	6,299	△222	103.7%	
貸借料	772	779	100.9%	951	△179	123.2%	
総会費・大会費	8,920	8,426	94.5%	11,000	△2,080	123.3%	
租税公課	350	376	107.3%	600	△250	171.4%	
特記事項；支払負担金	0	426	-	0	0	-	
雑費	1,810	1,077	59.5%	1,810	0	100.0%	
人件費 F	22,190	20,153	90.8%	22,824	△634	102.9%	
経常費計 G (D + E + F)	170,518	151,022	88.6%	181,038	△10,520	106.2%	
金 積 退職金準備金(積立)	1,000	1,000	100.0%	2,000	△1,000	200.0%	
H 立 特定プロジェクト準備金(積立)	6,000	6,000	100.0%	4,000	2,000	66.7%	
予備費 I	45,844	0	0.0%		45,844	0.0%	
支出 J (G + H + I)	223,362	158,022	70.7%	187,038	36,324	83.7%	
次期繰越収支差額 K (C - J)		68,664		46,844			
当期支出計 L (J + K)	223,362	226,686	101.5%	233,882	△10,521	104.7%	

2. 積立金支出

退職金支出	0	0	-	9,900	△9,900	-
特定プロジェクト支出	6,000	2,119	35.3%	6,000	0	100.0%
バス車体塗色見本帳支出	2,905	2,905	100.0%	0	2,905	0.0%
自動車5団体連絡事業支出	0	0	-	20,000	△20,000	-
備品更新支出	0	0	-	600	△600	-

※△は前年予算比増を示す

2024年度正会員・準会員会費基準

1. 正会員会費（年額）

- ◆ 正会員年会費 = 売上高分担会費(1) × 係数(※) + 資本金額高別分担会費(2) + 部会費3
 ※2024年度 係数は0.75を提案

(1) 正会員の売上高別分担会費（年額）

(単位：円)

ランク	売上高区分(年間)	会費額	係数	会費徴収額
1	2400億円以上	2,628,000	0.75	1,971,000
2	1200 "	2,232,000		1,674,000
3	600 "	1,836,000		1,377,000
4	360 "	1,572,000		1,179,000
5	240 "	1,500,000		1,125,000
6	120 "	1,404,000		1,053,000
7	60 "	1,212,000		909,000
8	36 "	1,092,000		819,000
9	24 "	1,020,000		765,000
10	12 "	948,000		711,000
11	10億8千万円以上	816,000		612,000
12	9億6千万円 "	756,000		567,000
13	8億4千万円 "	708,000		531,000
14	7億2千万円 "	600,000		450,000
15	6億円 "	504,000		378,000
16	4億8千万円 "	420,000		315,000
17	3億6千万円 "	324,000		243,000
18	2億4千万円 "	222,000		166,500
19	1億2千万円 "	156,000		117,000
20	6千万円以上	96,000		72,000
21	6千万円未満	66,000		49,500

(2) 正会員の資本金額高別分担会費（年額）

(単位：円)

区分	ランク	資本金の額	会費額
専業	1	40 億円以上	1,450,000
	2	30 "	1,080,000
	3	20 "	770,000
	4	10 "	470,000
	5	5 "	230,000
	6	1 "	110,000
	7	5,000万円以上	40,000
	8	2,000 "	26,000
	9	1,000 "	20,000
	10	500 "	14,000
	11	500 万円未満	10,000
兼業	A	20 億円以上	160,000
	B	10 "	110,000
	C	10 億円未満	60,000

・「兼業」の定義

大企業のうち、車体工業会事業部門の
売上高比率が会社全体の10%に満たない会員

※大企業

資本金が3億円を超える、かつ常時使用する
従業員数が300人を超える会社

2. 準会員会費（年額）

- ◆ 準会員年会費 = 準会員会費 + 部会費3（資材）

(単位：円)

準会員会費	48,000
-------	--------

3. 部会費（年額）

(単位：円)

2023年度	
特装	部会費 30,000
分科会費(1所属分科会につき)	30,000
特種	39,000
トラック	48,000
バン	60,000
トレーラ	192,000
バス 生産車種に応じ分担	大中型 0 小型 0
小型	180,000
資材	48,000

2024年度 理事・監事(案)

自 2024年5月24日
至 2025年5月通常総会終了日

*印: 2024年5月通常総会での新任理事

○印: 車体工業会役職変更

相談役	木村 昌平 古庄 忠信 宮内 一公
-----	-------------------------

		氏名	会社名	会社役職	車体工業会役職
理	本部 役員	増井 敬二	トヨタ車体(株)	代表取締役会長	会長
		吉村 東彦	日産車体(株)	代表取締役社長	副会長
		布原 達也	極東開発工業(株)	代表取締役社長	副会長
		矢野 彰一	(株)矢野特殊自動車	代表取締役社長	副会長 (バン部会理事・九州支部長兼務)
	特装部会	小田 浩一郎	新明和工業(株)	常務執行役員 経営企画本部長	部会長
		木津 輝幸	極東開発工業(株)	取締役常務執行役員 特装事業部長	副部会長
		* 大久保 淳	カヤバ(株)	常務執行役員 特装車両事業部事業部長	副部会長
	特種部会	森 孝義	中京車体工業(株)	代表取締役社長	部会長
		内海 嘉則	(株)オートワーカス京都	代表取締役社長	副部会長
		西岡 健久	東京特殊車体(株)	代表取締役社長	副部会長
	トラック部会	山田 和典	山田車体工業(株)	代表取締役社長	部会長
		中条 充啓	(株)東洋ボデー	代表取締役社長	副部会長
		近藤 匠	名古屋ボデー(株)	代表取締役社長	副部会長
事	バン部会	田中 俊和	日本フルハーフ(株)	代表取締役社長	部会長
		秋山 健 (矢野 彰一)	(株)パブコ (株)矢野特殊自動車	代表取締役社長 代表取締役社長	副部会長 副部会長
		高崎 文弘	日本トレクス(株)	代表取締役社長	部会長
	トラ部会	* 富田 政行	東邦車両(株)	代表取締役社長	副部会長
		能條 幹也	(株)花見台自動車	代表取締役社長	副部会長
	バス部会	* ○ 藤岡 佳一郎	三菱ふそうバス製造(株)	代表取締役社長	部会長
	小型部会	濱口 昌史	トヨタ自動車東日本(株)	取締役	部会長
	資材部会	小澤 賢記	ゴールドキング(株)	取締役社長	部会長
		久保 航一	(株)昭和	取締役会長	副部会長
	支部	上野 聰	北海道車体(株)	生産開発本部 上席本部長	北海道支部長
		鈴木 勇人	仙台鈴木自動車工業(株)	代表取締役	東北支部長
		* ○ 丸山 正範	(株)丸山車体製作所	代表取締役社長	新潟支部長
		* ○ 星 浩由	(株)ヤシカ車体	代表取締役	関東支部長
		景井 啓之	(株)東海特装車	取締役社長	中部支部長
		須河 進一	須河車体(株)	代表取締役社長	近畿支部長
		瀬川 昌也	共立工業(株)	代表取締役	中国支部長
		藤田 健一郎	フジタ自動車工業(株)	代表取締役社長	四国支部長
		(矢野 彰一)	(株)矢野特殊自動車	代表取締役社長	九州支部長
	事務局	板倉 範顕	日本自動車車体工業会	—	専務理事・事務局長
計 31名 (定数 25名以上 40名以内)					
監事		森 茂	(株)トランテックス	代表取締役社長	—
		宮幸 朗	自動車精工(株)	取締役会長	—
		田村 元	(株)浜名ワーカス	代表取締役社長	—
計 3名 (定数 1名以上 3名以内)					

(注)会社名及び役職は2024年5月24日現在による。

() は兼任